

TOSHIBA

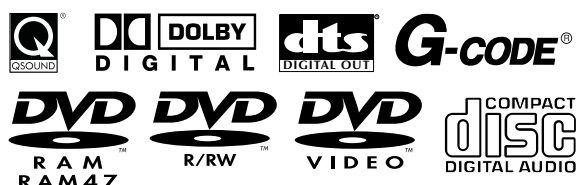
東芝 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 **RD-XS46**
RD-XS36

▶ 準備・簡単操作編



- 最初にお読みください。
安全上のご注意、接続、設定、簡単な操作方法について説明しています。



はじめに2

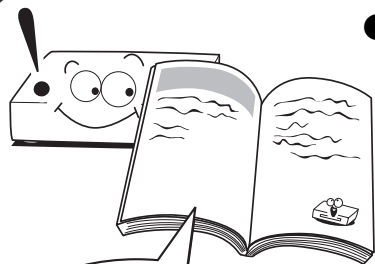
接続13

基本設定19

簡単操作47

- このたびは東芝 HDD&DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めのHDD&DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
(インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス <http://room1048.jp/>)

1

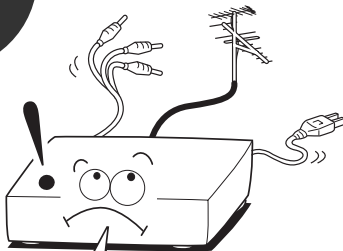


お使いになる前によく読んでください!

はじめに

- 安全上のご注意 4
- 使用上のお願い 8

2



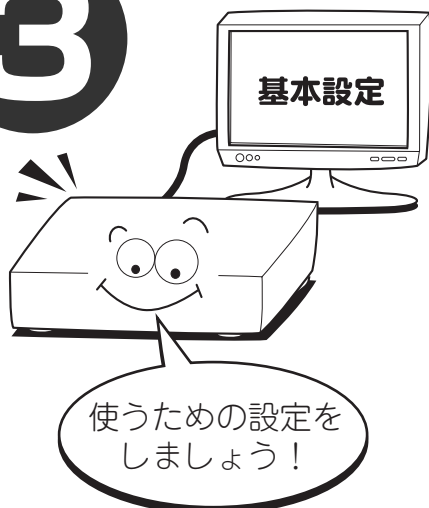
アンテナ・テレビなどに接続してみましょう!

接続

- アンテナ・テレビとの接続 14
 - D端子付きテレビとの接続 15
 - AVアンプとの接続 15
- BS (アナログ) デコーダとの接続 16
- デジタルチューナー/デジタルテレビとの接続 17
- CATV (ケーブルテレビ) ホームターミナルとの接続 18

・意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
 ・本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
 ・本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

3



基本設定

- リモコンを準備し、電源を入れる 20
- 初回設定をする 21
 - 時刻設定 21
 - チャンネル設定 (自動) 22
 - チャンネル設定 (変更) 24
 - BSチャンネル設定 28
 - BSアンテナ電源設定 30
 - 入力1 設定 31
 - ジャストクロック 32
- テレビ画面形状を設定する 34
- 音声出力の設定をする 36
- リモコンの設定 (本機のリモコンでテレビを操作する) 38
- リモコンの設定 (2台目、3台目をリモコンで操作する) 40
- 地域番号と放送局一覧表 42

4

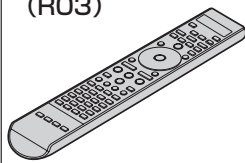


簡単操作

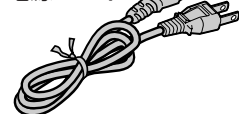
- ディスクの種類と使い分け 48
- 簡単操作で使うリモコンボタン 51
- 録画する 52
- 簡単ナビで操作する 56
- 録るナビで録画予約をする 58
- 見るナビで、録画した内容を再生する 60
 - 見終わった番組を消す 61
 - 残したい番組をダビングする 61
- DVDビデオディスクを再生する 62
- タイムスリップ機能を使う 63
- 困ったときには 64
- インフォメーション 67
- 商品の保証とアフターサービス 裏表紙

● 付属品をご確認ください

ワイヤレスリモコン
単四形乾電池×2個
(R03)



電源コード

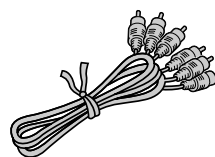


注意!
本製品以外にこの電源
コードを使用しないで
ください。

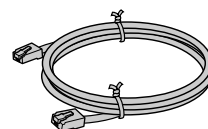
同軸ケーブル



映像・音声接続コード



LANケーブル
(クロスタイプ)





・取扱説明書 準備・簡単操作編 (本書)

・取扱説明書 操作編

安全上のご注意




- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

- *1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	“⊘”は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“●”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	“△”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

異常や故障のとき

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



落したり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



警告

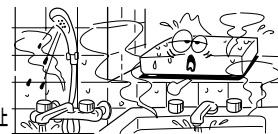
設置されるとき

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かないこと

火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室での使用禁止

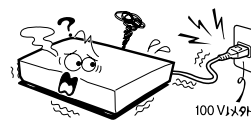


電源プラグは交流 100V のコンセントに接続すること

交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



指示

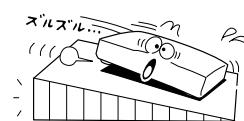


ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと

本機が落ちて、けがの原因となります。



禁止



上にものを置かないこと

●金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。

●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。



上載せ禁止



ご使用になるとき

修理・改造・分解はしないこと

火災・感電の原因となります。

点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止



ディスクトレイなどから異物を入れないこと

金属類や紙などの燃えやすいものが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。

特にお子様がいらっしゃる際にはご注意ください。



異物挿入禁止

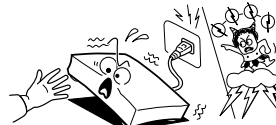


雷が鳴りだしたら、本機、接続機器やコード類に触れないこと

感電の原因となります。



接触禁止



電源コードは

●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと

●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと

●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと

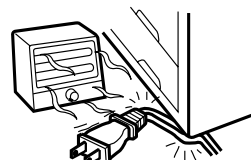
●他の電源コードは使用しないこと

●他の機器に使用しないこと

火災・感電の原因となります。



禁止



お手入れについて

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとること

電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。



指示



⚠ 注意

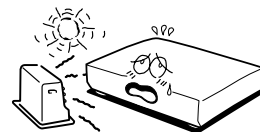
設置されるとき

温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

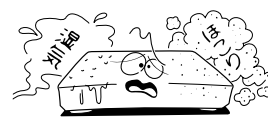


湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。



禁止



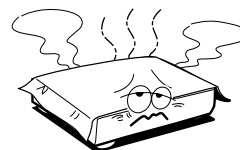
風通しの悪い場所に置かないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。

- 壁に押しつけないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。



禁止

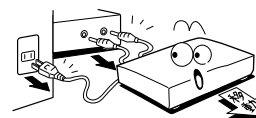


移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線ははずすこと

電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。



指示

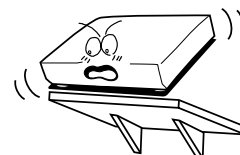


高い場所に設置しないこと

本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。



禁止



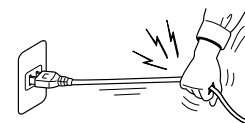
ご使用になるとき

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。



引っ張り禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

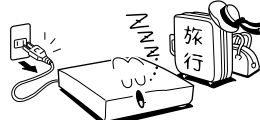


旅行などで長期間不在の場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



プラグを抜け



ディスプレイに、手を入れないこと

指をはさみ、けがの原因となることがあります。特にお子様がいるときにはご注意ください。



禁止



⚠ 注意

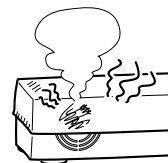
ご使用になるとき

背面の内部冷却用ファンおよび通風孔をふさがないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は 10cm 以上離してください。



禁止



ヘッドホーンをご使用になるときは、音量を上げすぎないこと

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

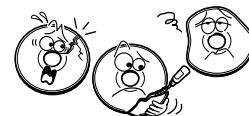


ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと

ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。



禁止



電源を入れる前には音量を最小にすること

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



指示

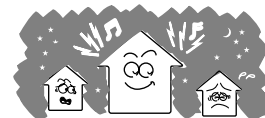


テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎないこと

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



禁止



リモコンに使用している乾電池は、

- 指定以外の乾電池は使用しないこと
- 極性 [(+) と (-)] を間違えて挿入しないこと
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてないこと
- 乾電池に表示されている [使用推奨期限] を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかないこと
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。

もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



禁止



使用上のお願い

取り扱いに関すること

- 非常時を除いて、スタンバイ状態以外では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
- 移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると、故障の原因となります。
- 長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

使用しないときは

- ふだん使用しないとき
ディスクトレイから必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

- 本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
- ビデオなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因となります。

お手入れに関すること

- お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
- キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。

This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

- 画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
- 本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

音量について

- 市販のDVDビデオディスクの中には、音量が音楽CDなどの他のソフトよりも小さく感じられる場合があります。
これらのディスクを再生したときに、テレビやアンプ側の音量を上げたときには、再生が終わったあとに必ず音量を下げてください。

たいせつな録画・録音・編集について

- たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行い、正しくできることを確かめておいてください。
本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- すべての動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
- 放送チャンネルや番組によっては、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
- 録画を予約した番組に録画制限があると予約録画が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。
- たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをお勧めします。
デジタル信号の劣化はありませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。ただし、著作権保護のため一回だけ録画が可能な番組（コピーワンスプログラム）の録画はバックアップをとることはできません。

停電について

- 本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
- 停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク（HDD）が内蔵されています。

HDD は衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。


- 振動や衝撃を与えないでください。（特に動作中）
- 振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
- 水平以外にして置かないでください。
- 背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
- 温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
- 電源を入れたままの状態でも電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。


HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵 HDD は、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの、または編集や DVD-RAM ディスクにダビングするまでの、一時的な保管場所として使用してください。

また、内蔵 HDD 内に壊れかけている部分があると、録画した場合には、その部分にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきたり、最悪の場合、内蔵 HDD 全体が使えなくなってしまうおそれがあります。こうした現象が見られたら、できるだけ早い時期に DVD-RAM ディスクにダビングしてください。パソコンと同様に、HDD は壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。DVD-RAM ディスクへのバックアップを前提の上で使用してください。

再生するときの制約

この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVD ビデオディスクは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「」が表示されることがあります。


「」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

録画するときの制約

市販されているコピーが禁止された DVD ビデオディスク、音楽用 CD の内容を、本機でコピーすることはできません。

録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。1 回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）は内蔵 HDD または CPRM 対応の DVD-RAM、DVD-R（VR モード）、DVD-RW（VR モード）ディスクに録画できますが、DVD-R（Video モード）、DVD-RW（Video モード）への録画はできません。録画したコピーワンスの映像は内蔵 HDD から CPRM 対応の DVD-RAM または DVD-R、DVD-RW への移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をさせていただいたお客様には当社判断で案内をさせていただきます場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。ユーザー登録についてのご案内は、 2 ページをご覧ください。

衛星放送について

- BS アンテナの設置について
マンションなど共同住宅などの場合は、出入口や避難設備には、設置できません。また、避難通路・消防上必要な通路の邪魔にならない所に設置する必要があります。消防法、地方自治体の条例などにふれないようにご注意ください。
- 衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合は、全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや内蔵チューナーの故障ではありません。
- 食（地球や月によって放送衛星に太陽光が当たらない）の場合は、衛星放送の送信を停止しています。
- 放送停止の日時などは、前もって新聞・テレビ等で報道されます。
- 放送されるチャンネルは、放送衛星によって変わります。
- 本機内蔵チューナーは、BS アナログハイビジョン、BS デジタルハイビジョン、BS デジタル、CS デジタル（110度CS デジタル放送も含まれます。）の放送は受信できません。

地上デジタル放送への対応について

- 本機は地上デジタル放送の受信はできません。ただし、地上デジタル放送対応のチューナー、またはテレビと本機を接続することで、本機での録画ができます。
- 地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。その際には、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

- デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は、2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

結露（露付き）について

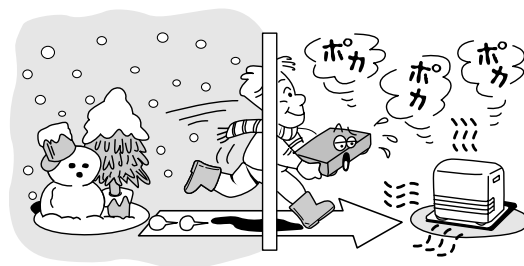
結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露（露付き）”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。



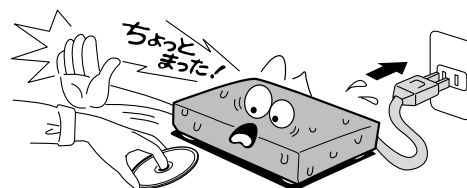
■ “結露” はこんなときおきます。

- 本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき



■ 結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたためられ、水滴がとれますので、そのまましばらく放置してからご使用ください。



使用上のお願い (つづき)

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律で禁止されています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっていきます。改造または分解は禁止されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- あなたが作成した作品や撮影した映像以外から複製したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

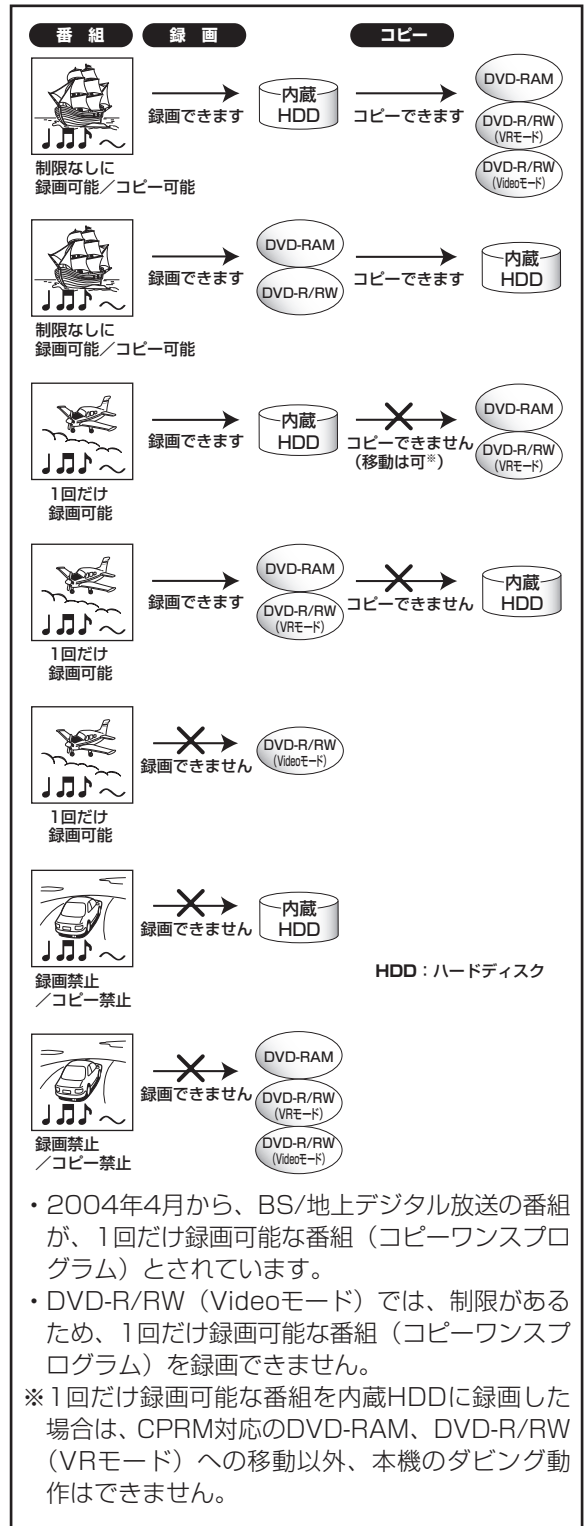
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
 補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
 〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番6号
 赤坂三辻ビル2F
 社団法人 私的録画補償金管理協会
 TEL 03-3560-3107 (代)
 FAX 03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

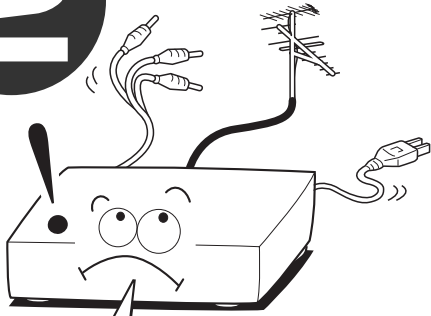
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
 Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております

- 本機は、CPRM (Content Protection for Recordable Media) 著作権保護技術を採用しています。CPRMとは、「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。番組を録画およびコピーできる条件については以下のとおりです。



- ・2004年4月から、BS/地上デジタル放送の番組が、1回だけ録画可能な番組(コピーワンプログラム)とされています。
- ・DVD-R/RW (Videoモード)では、制限があるため、1回だけ録画可能な番組(コピーワンプログラム)を録画できません。
- ※1回だけ録画可能な番組を内蔵HDDに録画した場合は、CPRM対応のDVD-RAM、DVD-R/RW (VRモード)への移動以外、本機のダビング動作はできません。

2

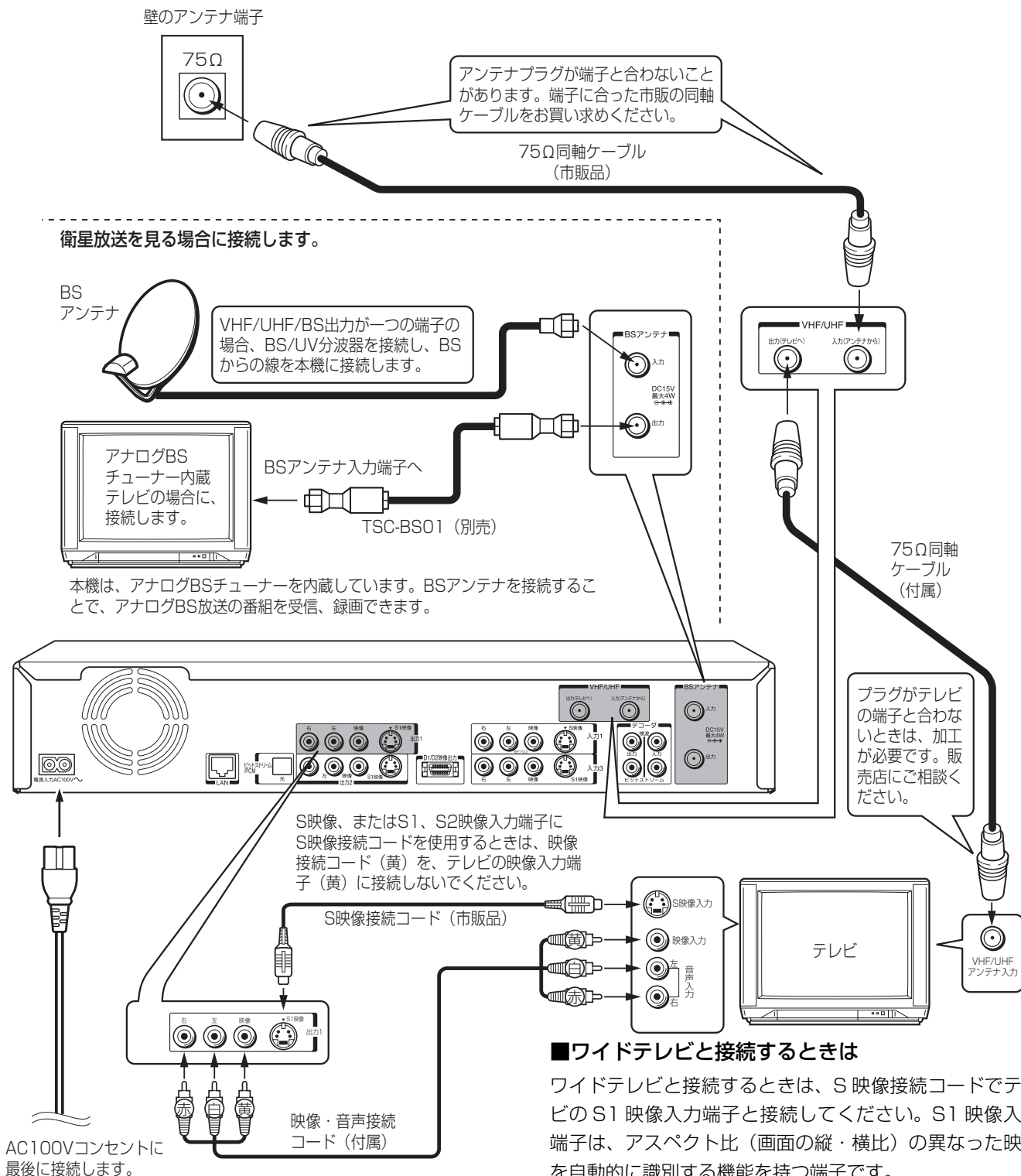


アンテナ・テレビ
などに接続してみま
しょう！

接 続

- アンテナ・テレビとの接続
 - D端子付きテレビとの接続
 - AVアンプとの接続
- BS（アナログ）デコーダとの接続
- デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続
- CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続

アンテナ・テレビとの接続



ご注意

- 電源コードは付属のもの以外には使用しないでください。
- 本電源コードは本製品以外には使用しないでください。

お願い

- 接続するときは、必ず本機およびテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機とテレビは直接接続してください。たとえば、本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクトター、AV アンプなどを通してご覧になると、コピー防止の働きによって正常な画像にならないことがあります。

■ワイドテレビと接続するときは

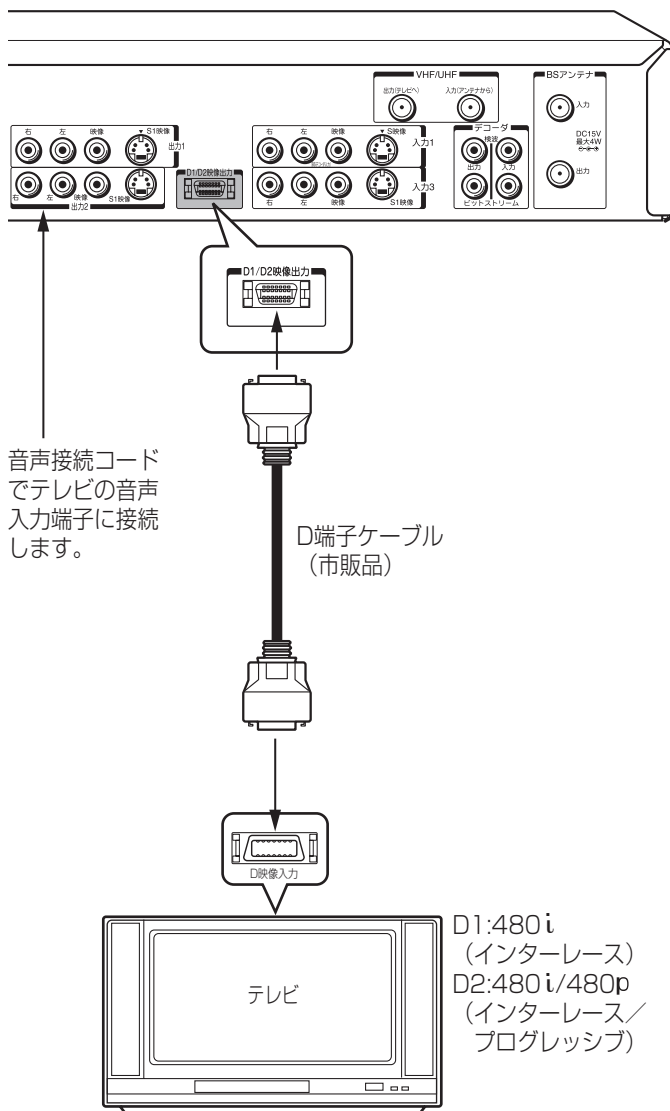
ワイドテレビと接続するときは、S映像接続コードでテレビのS1映像入力端子と接続してください。S1映像入力端子は、アスペクト比(画面の縦・横比)の異なった映像を自動的に識別する機能を持つ端子です。

ワイド放送やDVDビデオディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1映像入力端子に接続して再生すると、自動的にワイドテレビ画面に16:9のアスペクト比で映像を表示します。(オートワイド機能)

本機はS2映像入力端子にも接続できます。

D 端子付きテレビとの接続

D 端子に接続すれば、S 端子への接続よりも鮮明な映像でご覧になれます。
(画像によっては差がない場合もあります。)



■インターレース/プログレッシブ信号の切換え

本機の D1/D2 映像出力端子は、インターレースとプログレッシブの両方のスキャン方式の映像信号出力に対応しています。接続したテレビのスキャン方式に合った映像信号が出力されるよう、リモコンの「プログレッシブ」(ふたをあけてください)を押して、信号の種類を選んでください。

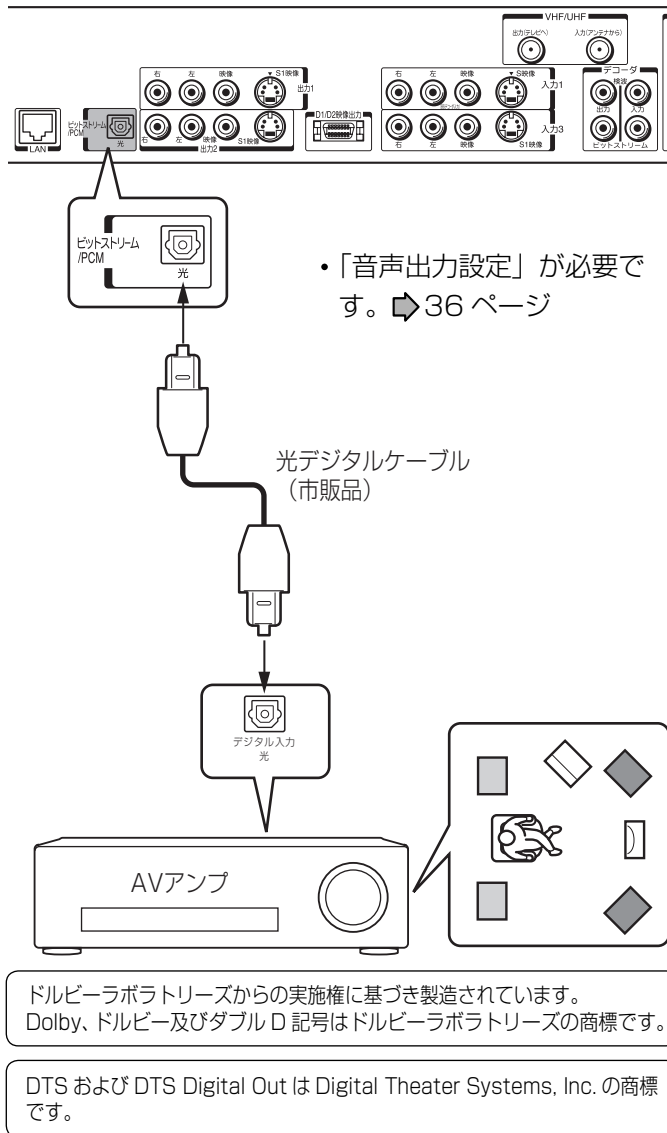


「インターレース」/「プログレッシブ」どちらかを選択します。

本体表示窓に「PROGRESSIVE」が表示されていないときは、インターレースが選ばれています。

AV アンプとの接続

ドルビーデジタル、DTS 音声に対応した AV アンプと接続して、5.1ch などのマルチチャンネルサウンドを楽しめます。



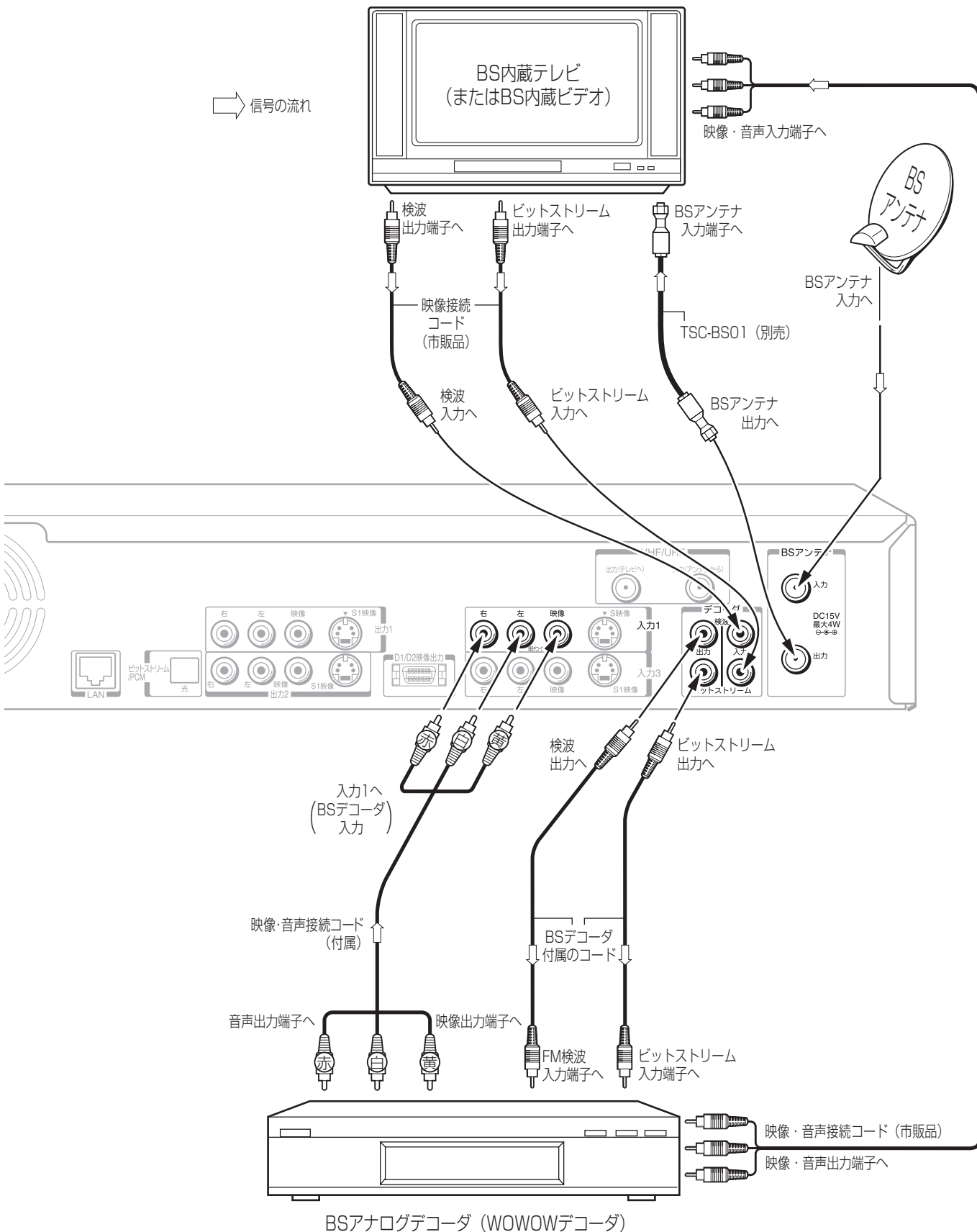
ご注意

- 本機のビットストリーム/PCM 音声出力端子に、ドルビーデジタル、DTS のデコード機能を搭載していない AV デコーダ製品を接続してお使いになるときは、設定画面で「音声出力設定」(➡36 ページ)を必ず「PCM」にしてください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。
- DTS 対応のディスク (DVD ビデオディスク、音楽用 CD) を再生すると、アナログ音声出力端子からは過度のノイズが出力されることがあります。オーディオ機器を本機のアナログ音声出力端子に接続している場合は、スピーカーなどを破損することのないよう十分ご注意ください。DTS デジタルサラウンド音声をお楽しみになるときは、必ず本機のビットストリーム/PCM 音声出力端子に DTS デジタルサラウンドデコーダーを内蔵している AV アンプを接続してください。

BS (アナログ) デコーダとの接続

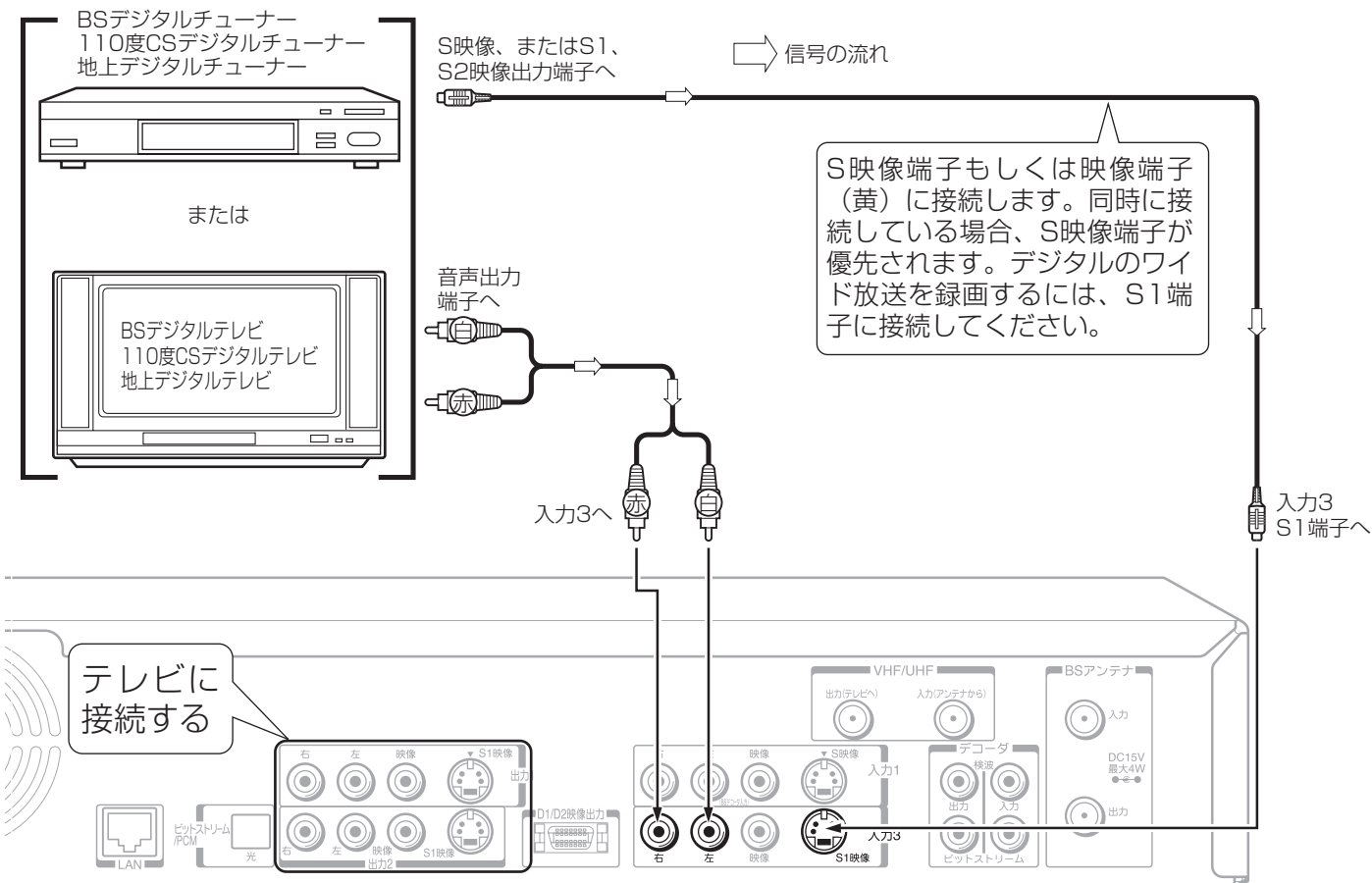
WOWOW(BS5チャンネル)や WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN(WINJ:旧クラブコスモ/セント・ギガ)を楽しむときは、BS デコーダを接続します。

- 必ず接続機器の電源を切ってから接続してください。
- 「初回設定」の「入力1設定」を「BS デコーダ」に設定してください。(▶ 31 ページ)



デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続

110度CSデジタル放送／BSデジタル放送を見るには受信契約が必要です。また、別途CS／BS専用アンテナおよびCS／BSデジタルチューナー（別売）が必要です。地上デジタル放送を見る場合も別途デジタルチューナーが必要です。



■デジタル放送の録画について

- デジタルチューナーを接続してデジタル放送を録画する場合、本機は受信時に選択された映像と音声だけを記録します。（データ放送部分や選択されなかった映像および音声は記録されません。）デジタルチューナーでアナログ信号に変換された映像と音声が本機で録画されます。
- 本機を経由（記録も含む）してデジタルハイビジョンテレビでご覧になるとき、画質や音質は、地上アナログ放送と同等になります。（ハイビジョン映像が従来放送並みの映像になり、5.1chで放送された音声は2chステレオ音声になります。）
- デジタルのワイド放送を録画するには、S1端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合には、アスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

■110度CSデジタル放送について

- 本機は110度CSデジタル放送の受信はできません。
- 110度CSデジタル対応のBSアンテナやチューナーをお使いの場合、BSアンテナとチューナーの間に本機を接続しないでください。チューナーで110度CSデジタル放送が受信できなくなります。（別途110度CS対応の分配器を使用してください。）

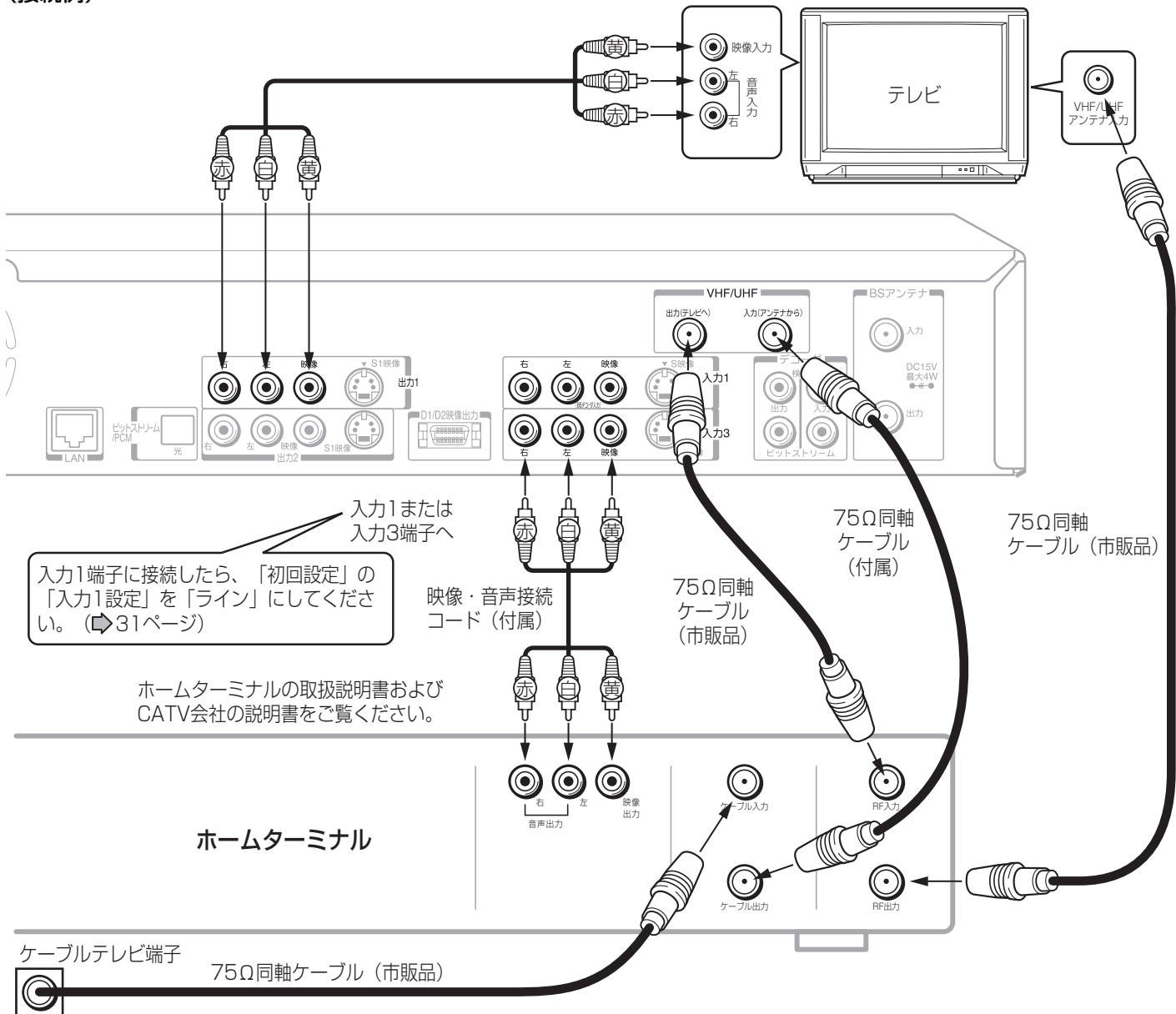
お知らせ

- 入力3端子に接続したチューナーで受信している放送を見るときは、リモコンの「入力切換」を押して「L-3」を選んでください。
- デジタルチューナーは、本機の入力1、入力2端子にも接続できます。

CATV (ケーブルテレビ) ホームターミナルとの接続

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル(チューナー)が必要になります。以下は接続例です。実際の接続とご使用にあたっては、機器や会社ごとに詳細が異なりますので、ご加入のCATV会社にご相談ください。

(接続例)



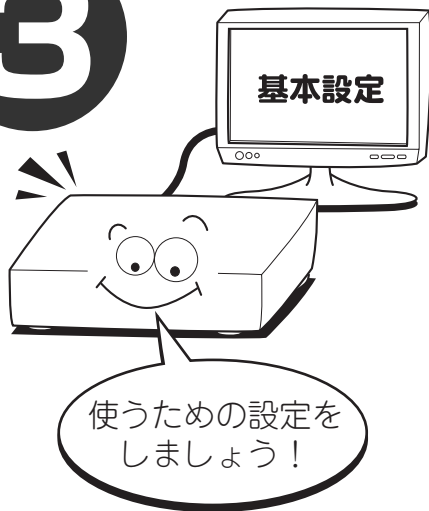
接続したCATV ホームターミナル(チューナー)で放送を見る

- 1) CATV ホームターミナル(チューナー)側のチャンネルを切り換える
CATV ホームターミナル側の取扱説明書をご覧ください。
- 2) リモコンの「入力切換」ボタンで、接続している外部入力を選ぶ
入力1端子に接続したときは、「L-1」を選びます。
入力3端子に接続したときは、「L-3」を選びます。

CATVの放送を本機で受信する

本機では、スクランブルのかかっていないC13～C63チャンネルが受信できます。「初回設定をするーチャンネル設定(変更)」(▶24ページ)で受信の設定をしてください。

3



■リモコンの方向ボタンについて



方向ボタン (▲/▼/◀/▶)

それぞれの記号の位置を目安に、四方向を区別して押ししてください。中間を押したり、押したまま指をずらしたりするなど、力の加わる場所があいまいだと、カーソルが止まる場合があります。一度指を離し、方向を区別して押し直してください。

基本設定

- リモコンを準備し、電源を入れる
- 初回設定をする
 - 時刻設定
 - チャンネル設定 (自動)
 - チャンネル設定 (変更)
 - BS チャンネル設定
 - BS アンテナ電源設定
 - 入力 1 設定
 - ジャストクロック
- テレビ画面形状を設定する
- 音声出力の設定をする
- リモコンの設定 (本機のリモコンでテレビを操作する)
- リモコンの設定 (2台目、3台目をリモコンで操作する)
- 地域番号と放送局一覧表

リモコンを準備し、電源を入れる

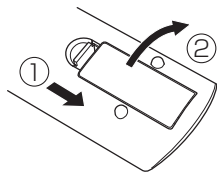


リモコンを準備して、電源を入れてみましょう。

リモコンの準備（乾電池を入れる）

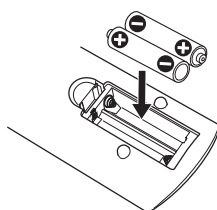
1

ふたをはずす



2

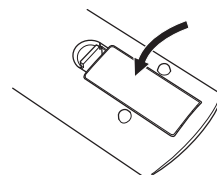
乾電池を入れる



- 単四形乾電池(R03)を2個使用します。
- 乾電池の+、-を確かめて入れてください。

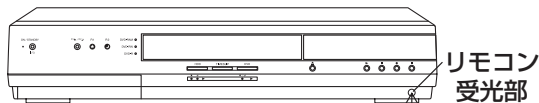
3

ふたを閉める



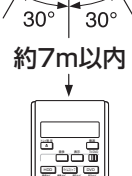
リモコンで操作するには

本体に向けてリモコンのボタンを押す



距離：リモコン受光部正面から
約7m以内

角度：リモコン受光部から左右
約30度以内



お知らせ

- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。
- 動作しなかったり、到達距離が短くなったときは、乾電池をすべて新しいものと交換してください。

電源を入れる

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ1）に切り換えてください。

本体の「ON/STANDBY」またはリモコンの「電源」を押す

ON / STANDBY

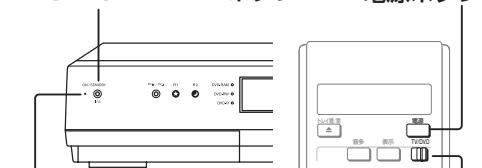


電源



ON/STANDBYボタン

電源ボタン



ON/STANDBY
インジケータ

TV/DVDスイッチ

電源がはいると、本体のON/STANDBYインジケータが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。

画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます。）が表示され、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

お知らせ

- 初めてのご使用時など、電源を入れたあとに自動的に「初回設定」が表示された場合は、次のページの手順3からの設定をご覧ください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV/DVD」スイッチを「DVD」にしてください。

電源の切りかた

本体の「ON/STANDBY」、またはリモコンの「電源」を押します。

画面右上に「Unloading」のアイコンが表示され、ON/STANDBYインジケータが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

お知らせ

- 本機が操作中に止まってしまう、15分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「ON/STANDBY」を約10秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用される場合は、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

初回設定をする — 時刻設定



まず時計合わせをしましょう！（時計合わせをしないと再生以外できません。）
 そのあとで次のページからチャンネルなどの設定をしてね！（一度設定すれば次回からは必要ありませんが、引っ越しなどで、受信できる放送局や本体表示窓の時刻表示が変わったときは、もう一度設定してください。）

準備

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV/DVD」スイッチを「DVD」にしてください。



1

「設定」を押す

設定画面が表示されます。



このような絵記号をアイコンと呼びます。

2



方向ボタン（◀/▶）で「初回設定」を選び、「決定」を押す

- 「初回設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

3



方向ボタン（▲/▼）で「時刻設定」を選び、「決定」を押す

4

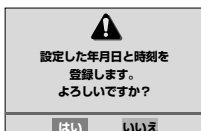


日付・時刻設定をする

- 方向ボタン(◀/▶) : 「西暦」「月」「日」「時」「分」「秒」の項目を選びます。
- 値変更ボタン(II◀/▶II) : 選んだ項目の値を変更します。値の変更は、方向ボタン(▲/▼)でもできます。

5

すべての入力が終わったら、「決定」を押す



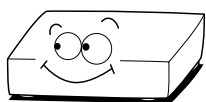
メッセージが表示されたら ◀/▶ ボタンで「はい」を選び、「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

お知らせ

- 本機のカレンダー機能は 2069 年まで対応しています。
- 時計サーバ (NTP) は 2035 年まで対応しています。
- 一つ前の画面に戻るには、「戻る」を押します。

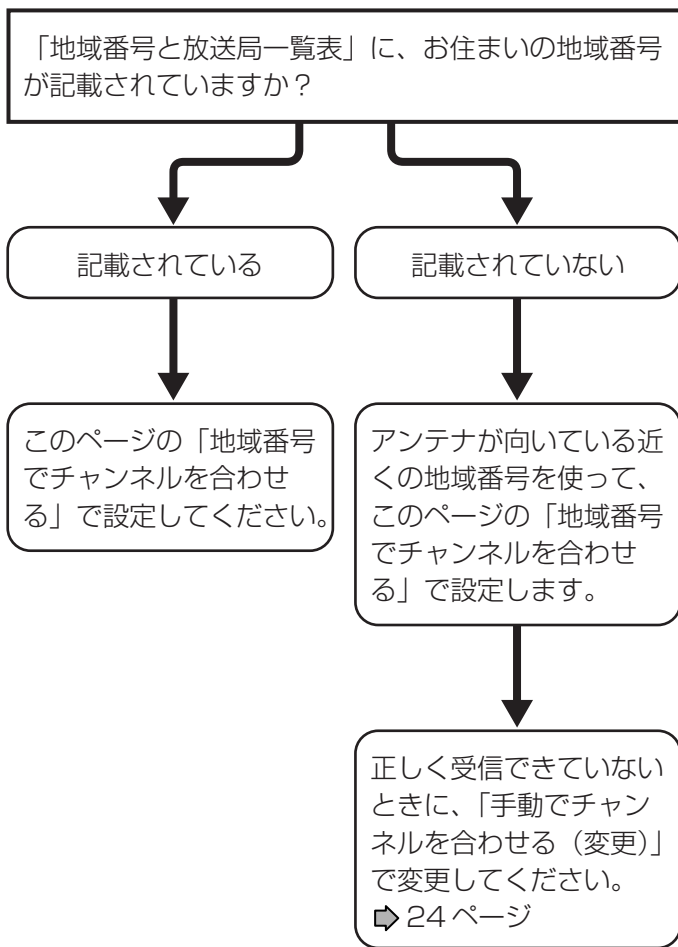
初回設定をする - チャンネル設定 (自動)



テレビと同じように各放送局を受信できるように、本機のチャンネルを合わせましょう！チャンネル合わせは、お住まいの地域の番号を設定することで、自動的に行なわれます。

チャンネル設定の前に

▶ 42 ページの「地域番号と放送局一覧表」を見て、お住まいの地域の地域番号を確認してください。



お知らせ

- 電子番組表 (DEPG) 機能をご使用になる場合は、チャンネル設定のあとに「番組ナビ」章 (▶ 操作編 63 ページ〜) の「番組ナビ設定」を行なってください。

地域番号でチャンネルを合わせる

お住まいの地域の番号を入力すると、自動的にチャンネルが設定されます。

1

▶ 21 ページの手順 1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「チャンネル設定」を選び「決定」を押す

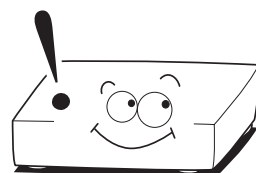


3

「地域選択」を選び「決定」を押す



- 一度「地域選択」でチャンネル設定をしたあとは、「変更」メニューが表示されます。



該当する地域名がないときは、テレビに映る放送局が多い地域番号を選んでね！そのあとで、「手動でチャンネルを合わせる (変更)」で細かな設定をしてください。

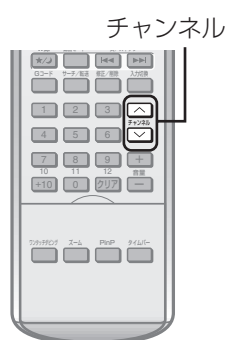
4

「地域番号入力」を選び
「決定」を押す

「地域番号入力」のかわりに、地域名でも選択できます。方向ボタン(▲/▼)でお住まいの地域を選び、「決定」ボタンを押します。

受信できるか確認する

「設定」を押して、設定画面を消します。「チャンネル」を押して、放送が受信できているか確認します。



受信できない放送局があるときや、チャンネルが違っているときは、「手動でチャンネルを合わせる(変更)」▶24ページをご覧ください。

5

地域番号を入力し、「決定」
を押す

方向ボタン(▲/▼)で番号を入力します。2ケタの番号を入力するときは、はじめに「0」を入力します。

入力する桁は方向ボタン(◀/▶)で変更します。

受信チャンネルとガイドチャンネルが自動的に設定されます。

設定を終了するときは、「設定」を押します。

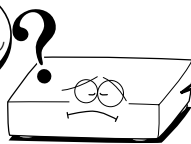
お知らせ

- うまく受信できない場合は近隣の番号もお試しく下さい。
- CATVなどによる難視聴対策を行なっている地域では、記載されている地域番号では受信できない場合があります。たとえばUHFチャンネル(▶42ページの地域番号と放送局一覧表の受信CHの欄が13以上の数字が記入されているチャンネル)だけが映らない場合は難視聴対策地域であることが考えられます。その場合は手動でチャンネルを設定してください。(手動で設定する場合は、受信CHを1~12の間で変更して受信内容を確認するか、お使いのテレビまたはビデオデッキなどの設定を参考にして設定してください。)
- マンション等でCATV局から地上放送局を受信している場合、お住まいの環境で提供されている受信CH番組を確認の上、チャンネル設定(変更)からチャンネル別に受信CHを設定する必要があります。また、有料放送については、本機の内蔵チューナーでは受信できませんので、外部入力で録画を行なう必要があります。

地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「手動でチャンネルを合わせる(変更)」で、該当放送局名の受信チャンネルを変更してください。▶24ページをご覧ください。

初回設定をする - チャンネル設定 (変更)

該当する地域番号がないな～！設定したチャンネルが違うな～！



地域番号一覧表に載っていない地域にお住まいの方やチャンネルを入れ換えたい場合、手でチャンネルを設定します。

手でチャンネルを合わせる (変更)

手でチャンネル合わせをする前に、「地域番号でチャンネルを合わせる」(▶22 ページ)を行なっておいてください。この設定がされていないと、「変更」メニューは表示されません。

1 ▶22 ページの手順1、2を行ない、「チャンネル設定」を選ぶ

2 「変更」を選び「決定」を押す

3 チャンネル設定したいポジションの「受信CH」にカーソルを移動する

例：ポジション3で、受信チャンネル48 (ガイドチャンネル42)の放送局を見たいとき

- ポジションとは、本機で選局するときの番号です。画面や本体表示窓に表示されます。
- 受信チャンネル (「受信CH」) とは、放送局からの電波を受信するために設定するチャンネルです。
- 「頁/スキップ (◀▶)」ボタンで、前後のページに移動できます。

4 受信チャンネルを合わせる

例：ポジション3に、受信チャンネル48を合わせる

- ▶|を押す：
1 ~ 12 → 13 ~ 62 → C13 ~ C63 → 1 と変わります。
- ◀|を押す：
1 → C63 ~ C13 → 62 ~ 13 → 12 ~ 1 と変わります。
- 番号ボタンで入力することもできます。

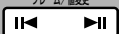
CATVでBSアナログや有料チャンネル以外を受信する場合、C13～C63のチャンネルが利用される場合が一般的です。地上アナログなど一部チャンネルは受信CHの1CH～16CHの空きチャンネルに割りあてられることもあります。

5 「ガイドCH」にカーソルを移動させる

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約をするために設定するチャンネルです。(▶26 ページ)
正しく設定されていないと、Gコード予約が正常に動作しません。

6

フルーム/録画



ガイドチャンネルを合わせる

チャンネル設定 23 区		1/22 頁		
ポジション	受信CH	ガイドCH	スキップ	微調整
1	1	80	切	自動
2	2	---	入	自動
3	48	42	切	自動

例: 受信チャンネル 48 に、ガイドチャンネル 42 を合わせる

- ▶ 26 ページの「ガイドチャンネル一覧表」を見ながら、手順 4 で合わせた受信チャンネルに合ったガイドチャンネルに合わせます。
- ▶▶ を押す: 1 ~ 99 → “----” → 1 と変わります。
- ◀◀ を押す: 1 → “----” → 99 ~ 1 と変わります。
- 番号ボタンで入力することもできます。
- 他のポジションで使用しているガイドチャンネルを設定すると、先に設定されていたポジションのガイドチャンネルが取り消され、“----” の表示になります。

7

他の受信チャンネルを合わせる

手順 3 ~ 6 をくり返します。

8

受信チャンネルの設定が終わったら、「決定」を押す



確認のメッセージが表示されたら ◀▶ ボタンで「はい」を選び「決定」を押します。

- チャンネル設定の変更を行なうと、メニューの地域名のうしろに「*」が表示されます。
- 設定を終了するときには、「設定」を押します。

お知らせ

- CATV（有線テレビ放送）とは、地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。本機は、CATV チャンネル中、C13 ~ C63 チャンネルが受信できません。CATV の受信は、サービス（放送）の行なわれている地域でだけ可能です。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になり、これを本機の外部入力に接続することで、録画できるようにします。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。

初回設定をするーチャンネル設定 (変更) つづき

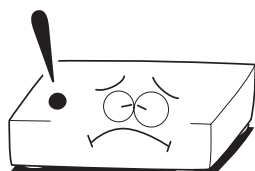
■ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。Gコード予約機能をお使いになる場合は、決められたガイドチャンネルと、その地域別の放送局の受信チャンネルを設定します。

地域	放送局	ガイドCH	地域	放送局	ガイドCH	地域	放送局	ガイドCH
全国	NHK総合	80	富山	北日本放送 (KNB)	1	山口	山口放送 (KRY)	11
	NHK教育	90		チューリップテレビ (TUT)	32		山口朝日放送 (YAB)	28
北海道	北海道放送 (HBC)	1		富山テレビ放送 (BBT)	34		テレビ山口 (TYS)	38
	札幌テレビ放送 (STV)	5	石川	北陸放送 (MRO)	6	徳島	四国放送 (JRT)	1
	テレビ北海道 (TVH)	17		北陸朝日放送 (HAB)	25		南海放送 (RNB)	10
	北海道文化放送 (UHB)	27		テレビ金沢 (KTK)	33		愛媛朝日テレビ (EAT)	25
	北海道テレビ放送 (HTB)	35		石川テレビ放送 (ITC)	37		あいテレビ (ITV)	29
青森	青森放送 (RAB)	1	福井	福井放送 (FBC)	11		愛媛放送 (EBC)	37
	青森朝日放送 (ABA)	34		福井テレビジョン放送 (FTB)	39	高知	高知放送 (RKC)	8
	青森テレビ (ATV)	38	山梨	山梨放送 (YBS)	5		テレビ高知 (KUTV)	38
岩手	IBC岩手放送 (IBC)	6		テレビ山梨 (UTY)	37		高知さんさんテレビ(KSS)	40
	岩手朝日テレビ (IAT)	20	長野	信越放送 (SBC)	11	福岡	九州朝日放送 (KBC)	1
	岩手めんこいテレビ (MIT)	33		長野朝日放送 (ABN)	20		アール・ケー・ビー毎日放送 (RKB)	4
	テレビ岩手 (TVI)	35		テレビ信州 (TSB)	30		テレビ西日本 (TNC)	9
宮城	東北放送 (TBC)	1		長野放送 (NBS)	38		ティー・ヴィー・キュー九州放送 (TVQ)	19
	仙台放送 (OX)	12	静岡	静岡放送 (SBS)	11		福岡放送 (FBS)	37
	東日本放送 (KHB)	32		静岡第一テレビ (SDT)	31	佐賀	サガテレビ (STS)	36
	宮城テレビ放送 (MMT)	34		静岡朝日テレビ (SATV)	33		長崎	長崎放送 (NBC)
秋田	秋田放送 (ABS)	11		テレビ静岡 (SUT)	35	長崎国際テレビ (NIB)		25
	秋田朝日放送 (AAB)	31	中京	東海テレビ放送 (THK)	1	長崎文化放送 (NCC)		27
	秋田テレビ (AKT)	37		中部日本放送 (CBC)	5	テレビ長崎 (KTN)		37
山形	山形放送 (YBC)	10		名古屋テレビ放送 (NBN)	11	熊本	熊本放送 (RKK)	11
	さくらんぼテレビジョン(SAY)	30		テレビ愛知 (TVA)	25		熊本朝日放送 (KAB)	16
	テレビユー山形 (TUY)	36	三重テレビ放送 (MTV)	33	熊本県民テレビ (KKT)		22	
	山形テレビ (YTS)	38	中京テレビ放送 (CTV)	35	テレビ熊本 (TKU)	34		
福島	福島テレビ (FTV)	11	岐阜放送 (GBS)	37	大分	大分放送 (OBS)	5	
	テレビユー福島 (TUF)	31	関西	毎日放送 (MBS)		4	大分朝日放送 (OAB)	24
	福島中央テレビ (FCT)	33		朝日放送 (ABC)		6	テレビ大分 (TOS)	36
	福島放送 (KFB)	35		関西テレビ放送 (KTV)	8	宮崎	宮崎放送 (MRT)	10
関東	日本テレビ放送網 (NTV)	4		読売テレビ放送 (YTV)	10		テレビ宮崎 (UMK)	35
	東京放送 (TBS)	6	テレビ大阪 (TVO)	19	鹿児島	南日本放送 (MBC)	1	
	フジテレビジョン (CX)	8	テレビ和歌山 (WTV)	30		鹿児島読売テレビ (KYT)	30	
	全国朝日放送 (ANB)	10	びわ湖放送 (BBC)	30		鹿児島放送 (KKB)	32	
	テレビ東京 (TX)	12	京都放送 (KBS)	34	鹿児島テレビ放送 (KTS)	38		
	親メトロポリタンテレビジョン (MXTV)	14	サンテレビジョン (SUN)	36	沖縄	沖縄テレビ放送 (OTV)	8	
	放送大学	16	奈良テレビ放送 (TVN)	55		琉球放送 (RBC)	10	
	テレビ埼玉 (TVS)	38	鳥取	日本海テレビジョン放送 (NKT)		1	琉球朝日放送 (QAB)	28
	テレビ神奈川 (TVK)	42		山陰放送 (BSS)	10	BS 放送	BS1	71
	千葉テレビ放送 (CTC)	46	山陰中央テレビジョン放送 (TSK)	34	BS3		72	
	群馬テレビ (GTV)	48	岡山	西日本放送 (RNC)	9		BS5 WOWOW	73
とちぎテレビ (TTV)	23	山陽放送 (RSK)		11	BS7 NHK衛星第一		74	
新潟	新潟放送 (BSN)	5		テレビせとうち (TSC)	23		BS9	75
	新潟テレビ21 (NT21)	21	瀬戸内海放送 (KSB)	33	BS11 NHK衛星第二		76	
	テレビ新潟放送網 (TNN)	29	岡山放送 (OHK)	35	BS13	77		
	新潟総合テレビ (NST)	35	広島	中国放送 (RCC)	4	BS15	78	
富山	広島テレビ放送 (HTV)	12		広島ホームテレビ (HOME)	35			
	テレビ新広島 (TSS)	31						
	広島ホームテレビ (HOME)	35						

📌お知らせ

- ・地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルが変更された場合は、手動で受信チャンネルを変更してください。
- ・ガイドチャンネルは変更される場合があります。変更された際は、手動設定で該当チャンネルのガイドチャンネルを変更してください。



このチャンネルは不要なのに～！
受信状態がきれいじゃないな～！

チャンネル設定後の調整

- チャンネルボタン (▲/▼) で選局するとき、使わないチャンネルを画面に出ないようにします。
- 色が消えたり画像が不安定になったときに、微調整すると良くなる場合があります。

1

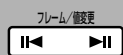


「チャンネル設定変更」画面
(⇨24ページ)で調整したい
ポジションの項目を選ぶ

チャンネル設定 23 区	1/22 頁			
ポジション	受信CH	ガイドCH	スキップ	微調整
1	1	80	切	自動
2	2	---	入	自動
3	3	90	切	自動

- 調整をする項目は、下の表をご覧ください。
- 「頁／スキップ (⇐⇨/⇩⇧)」ボタンで前後のページに移動できます。

2



「値変更」で、調整する

3

他のポジションの項目を変更したいときは、手順1～2をくり返す

4



設定が終わったら、「決定」を押す

確認のメッセージが表示されたら ◀▶ で「はい」を選び「決定」を押します。

- 設定を終了するときには、「設定」を押します。

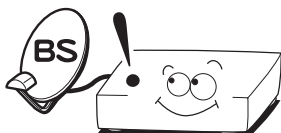
調整内容

内容	項目	調整のしかた
「チャンネル (▲/▼)」ボタンで選局するとき、使わないチャンネルは画面に出ないようにする	「スキップ」	入：このチャンネルをとばして (スキップ) 選局します。 切：スキップしません。
色が消えたり画像が不安定になったとき、微調整する	「微調整」	画面を見ながら、画像や音声によりよい状態になるように調整します。

お知らせ

- 電子番組表 (DEPG) 機能をご使用になる場合は、チャンネル設定のあとに「番組ナビ」章 (⇨操作編 63 ページ～) の「番組ナビ設定」を行なってください。

初回設定をする - BSチャンネル設定



衛星放送を見るときに設定してね！

1

⇒ 21 ページの手順1、2の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順2から行ないます。

2

「BSチャンネル設定」を選び、「決定」を押す



3

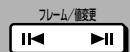
受信するBSチャンネルの「ガイドCH」にカーソルを移動する



- 「頁／スキップ (◀▶)」ボタンで前後のページに移動できます。

4

ガイドチャンネルを合わせる



BSのガイドチャンネルは次のとおりです。

WOWOW (BS5)	73
NHK 衛星第一 (BS7)	74
NHK 衛星第二 (BS11)	76
(ハイビジョン)	75)

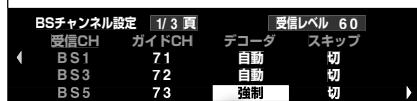
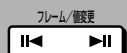
5

「デコーダ」にカーソルを移動する



6

「デコーダ」の設定をする



一般例

- 自動：BS1、BS3、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15の放送
- 強制：BS5 (WOWOW) の放送

7

「スキップ」にカーソルを移動する



8

「スキップの設定」をする



入：現在選んでいるBSチャンネルをとばします。

切：BSチャンネルをとばしません。

- 「入」にすると、「チャンネル (へ/▽)」ボタンを使うときに、不要なBSチャンネルをとばしてくれます。

9

BSチャンネルの設定をすべて終了したら、「決定」を押す



確認のメッセージが表示されたら ◀▶ ボタンで「はい」を選び、「決定」を押します。

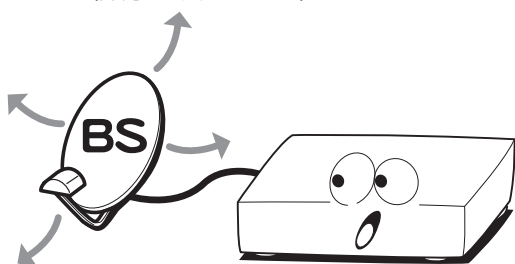
- 設定を終了するときには、「設定」を押します。

受信レベルについて

BS アンテナの受信レベルを確認できます。

BSチャンネル設定 1/3 頁		受信レベル 60	
受信CH	ガイドCH	デコーダ	スキップ
BS1	71	自動	切
BS3	72	自動	切
BS5	73	自動	切

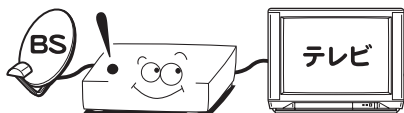
「受信レベル」は、受信状態の情報表示です。数字が大きくなるように、BS アンテナの向きを調節します。(数字は目安です。)



お知らせ

- BS5 チャンネルの設定について(手順6で「デコーダ」の設定を「強制」にしたとき)
 - スクランブル放送の切り換わり時に、画面の乱れる時間が短くなります。
 - 「自動」のままでは切り換わりに時間がかかるため、スクランブルされた放送が長く見えてしまいます。
 - WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN (WINJ: 旧クラブコスモ/セント・ギガ) を聴く場合は「強制」にしてください。
- BS5 チャンネルを見るときは
 - BS デコーダの電源を必ず入れてください。BS デコーダの電源が切れていると画像が出ません。
 - デコーダは、入力1 (BS デコーダ入力) に接続してください。
- 他のポジションで使用しているガイドチャンネルを設定すると、先に設定されていたポジションのガイドチャンネルが取り消され、“- - -” の表示になります。
- BS9 チャンネル (ハイビジョン) は、本機で受信 (視聴) できません。

初回設定 - BS アンテナ電源設定



BS アンテナのコンバーターに電源 (+15V) を供給するための設定です。接続方法に合わせて設定してね!

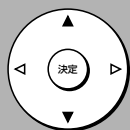
1

⇒ 21 ページの手順1、2の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順2から行ないます。

2

「BSアンテナ電源設定」を選び、「決定」を押す



3

「切」か「パワーセーブ」を選び、「決定」を押す



BS アンテナの接続によって、選びかたが異なります。下の表をご覧ください。

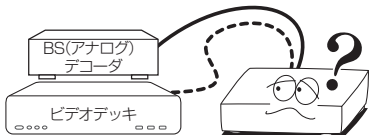
- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

接続の方法	本機の「BS アンテナ電源設定」	テレビなどの他のBS 受信機	BS アンテナのコンバーターへの電源供給
<p>共同受信設備 テレビ共同受信設備 (マンションなど) のアンテナ引込線と接続する場合</p>	<p>「切」</p>	<p>切 入(連動) BSアンテナ電源</p>	<p>本機の電源の入/切に関係なく、BS コンバーターに電源を供給しません。</p>
<p>BS アンテナが本機専用の場合</p>	<p>「パワーセーブ」</p>	<p>—</p>	<p>本機の電源の入/切に連動して、BS コンバーターに電源を供給します。</p>
<p>BS アンテナを本機を経由して他の受信機に接続する場合</p>	<p>「パワーセーブ」</p>	<p>切 入(連動) BSアンテナ電源</p>	<p>本機の電源が切れていても、他のBS 受信機の電源を入れると、BS コンバーターに電源を供給します。</p>

お知らせ

- 本機は、BS アンテナへ電源を常時供給することができません。BS 分配器を使用して他の機器とアンテナを共有されている場合は、常時アンテナへ電源を供給できる機器から BS アンテナへ電源を供給してください。BS 分配器は「電流通過型」を選んで、電流通過の印がついている端子に、BS アンテナに電源を供給する機器を接続してください。
- 「パワーセーブ」に設定しても、接続の間違いや分配器やケーブルによるショートなどが発生すると、自動的に「切」に切り換わります。自動的に「切」に切り換わった場合は、配線などを確認してから再設定をしてください。

初回設定 - 入力1設定



背面の入力1端子に接続されている機器の種類にあわせて設定します。
BS (アナログ) デコーダを使用する場合はこの設定が必要です。

1

⇒ 21 ページの手順1、2の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順2から行います。

2

「入力1設定」を選び、「決定」を押す



3

「ライン」か「BSデコーダ」を選び、「決定」を押す



ライン： BS (アナログ) デコーダを使わないときや、ビデオデッキなどの外部機器を接続しているとき。

BS デコーダ： BS デコーダを使うとき。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

初回設定 - ジャストクロック



ジャストクロック（自動時刻合わせ）機能とは、NHK 教育テレビの時報放送を利用して、正午に本機の時計の誤差を自動的に修正する機能です。± 3 分以内の誤差が修正されます。また時計サーバーを使っての時間調整もできます。

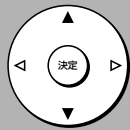
1

➡ 21 ページの手順 1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「ジャストクロック」を選び「決定」を押す



- 「ADAMS」と表示されて選択ができない場合は、設定の必要はありません。（同ページ右下の「お知らせ」を参照）

3

ジャストクロックの設定の種類を選び、「決定」を押す



切： この機能は動きません。

時報： 時報を利用して自動で時刻を調整します。➡手順 4 へ

時計サーバ：

専用のサーバーに本機が自動的にアクセスし、ネットワークタイムプロトコルを使って時刻を調整します。サーバーにアクセスが失敗した場合は管理設定の「ネットワーク設定」を確認してください。

この機能は「ネット de ナビ」が使える状態にある場合に働きます。

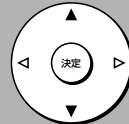
時報 & サーバ：

時報と時計サーバーを併用して時刻を調整します。

➡手順 4 へ

4

NHK 教育テレビを受信しているポジションを入力し、「決定」を押す



例



NHK 教育テレビが見られるポジションをあらかじめ確認しておき（例：大阪 12、名古屋 9、福岡 6 など）

➡42～45 ページの「地域番号と放送局一覧表」参照）、必ずその番号を設定してください。初期値は「3」になっていますので、3 以外で NHK 教育テレビをご覧になる方は変更が必要です。例えば神戸では受信チャンネルが 45 チャンネルで、ポジションは 12 となります。この場合、ジャストクロックの NHK 教育テレビを「12」に設定すると、正しい設定となります。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

お知らせ

- 「ジャストクロック」に「ADAMS」と表示され、選択できない場合は、「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」（➡操作編 71 ページ）で「ADAMS」が選択されていることを示しています。地上アナログ放送の放送波を利用して、番組表データを取得する際に自動で時刻も調整されますので、「ジャストクロック」を設定する必要はありません。
- 次のようなときは、「ADAMS」によるジャストクロック機能は動きません。
 - － ADAMS の番組データが受信できない場合
 - － 現在時刻とのずれが ± 3 分以上あるとき
 - － 録画、再生、編集中やダビング中などの本体操作中
 - － 予約録画準備中から予約録画終了までのあいだに ADAMS の受信動作が行なわれた場合

🔊「時報」のお知らせ

- 次のようなときは、時報による自動時刻合わせ（ジャストクロック）機能は働きません。
 - NHK 教育テレビのチャンネルが設定されていないとき。
 - 時報の 10 分前から時報までの間、本機の電源が「入」になっているとき。
 - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき。
 - 時報のバックに音楽が流れているとき。
 - 「ポップポップーン」でなく「ポーン」だけの時報のとき（例：高校野球などの特別番組の放送時など）。
- ジャストクロック機能が動作するには、時報の約 10 分前から本機が待機状態であることが必要です。
- ジャストクロック機能が動作している間は、一時的に電源がはいった状態になります。ジャストクロック機能が完了すると電源が切れた状態に戻ります。
- ジャストクロック機能は時報の音声を検出して時刻を合わせるため、動作する時刻の近辺に、時報によく似た音声の放送があると、誤検出して逆に時計をずらしてしまう場合があります。誤動作が多い場合は「切」にしてください。本機の時計はクォーツ方式を使用しています。（月差約± 30 秒程度 →これは 1 日約 1 秒ずれるということではありません。）

🔊「時計サーバ」のお知らせ

- 「時計サーバ」を選択した場合、一日 1 回時刻合わせを不定期で行ないます。また、1 秒未満の誤差は調整されません。
- 「時計サーバ」による時間調整は、マンション等の共有ネットワーク環境等では使用できない場合があります。
- 次のようなときは「時計サーバ」を使用するジャストクロック機能は働きません。
 - ネットワークが接続されないとき
 - ネットワーク設定が正しくないとき
 - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
 - 録画、再生、編集中やダビング中などの本体操作中
 - 24 時間以内に時刻合わせが行なわれたとき
- 「時計サーバ」を使用したジャストクロックが働くタイミングは以下のとおりです。
 - 手動で電源を入れたとき
 - 約一日 1 回（不定时：DEPG 利用の場合）
 - 前の自動時刻合わせから約 1 日後（DEPG 無効時）

テレビ画面形状を設定する



接続しているテレビの画面形状に合わせて設定しましょう！



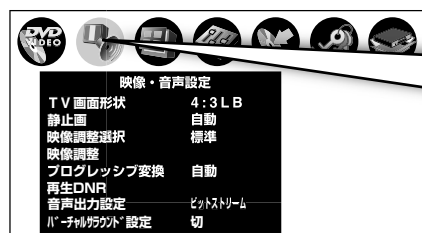
1

設定

「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2



「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

- 「映像・音声設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀▶)を押してください。

3



「TV画面形状」を選び、「決定」を押す

4



接続しているテレビに合わせて設定する

設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

4 : 3LB :

従来の 4 : 3 テレビに本機を接続しているとき。



再生したワイド映像を、テレビ画面に対して横長に表示します。

上下に帯が付きませんが、正しく見えます。
(LB=Letter Box (レターボックス))

4 : 3 ノーマル :

従来の 4 : 3 テレビに本機を接続しているとき。



再生したワイド映像を、テレビ画面全体に表示します。

画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16 : 9 ワイド :

16 : 9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16 : 9 シュリンク :

16 : 9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。



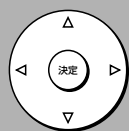
再生した 4 : 3 の映像が 16 : 9 に引き伸ばされて間延びした場合は、この設定にします。

左右に帯が付きませんが、正しく見えます。

プラズマテレビでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。プラズマテレビには、帯の部分を明るくして焼付きを軽減する機能が付いている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、設定されることをお勧めします。

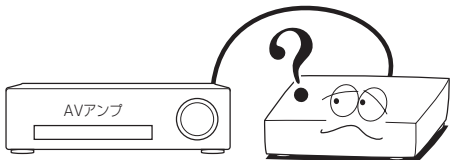
5**設定が終わったら、「決定」を押す**

- 設定を終了するときには、「設定」を押します。

**お知らせ**

- 実際に映し出される映像の形状は、放送・外部入力の種類や、接続しているテレビの設定によっても変わりますので、テレビ側の取扱説明書をご覧ください。
- 再生できる画面形状があらかじめ決められているディスクの場合、設定した画面形状どおりに再生されないことがあります。
- 「16:9 シュリンク」設定はプログレッシブ出力された映像にだけ働きます。

音声出力の設定をする



接続しているテレビやオーディオシステムに合わせて、音声出力方式を設定しましょう！



手順
スタート

ふたをあける

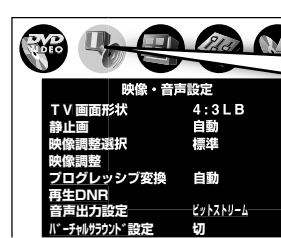
1

「設定」を押す

設定画面が表示されます。



2



「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

・「映像・音声設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀▶)を押してください。

3



「音声出力設定」を選び、「決定」を押す

4

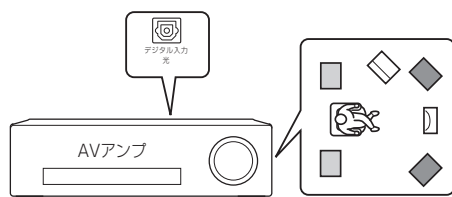


出力する音声方式を選ぶ

設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

ビットストリーム：

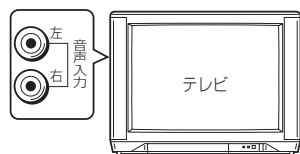
ドルビーデジタル、DTS の各デコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。(▶ 15 ページ)



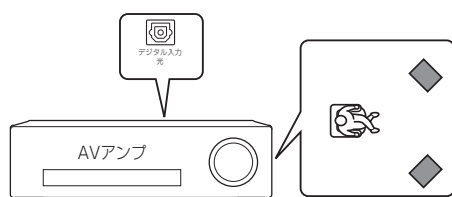
ドルビーデジタル、DTS で記録された DVD ディスクを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。

アナログ 2ch：

テレビやオーディオ機器を、アナログ端子で本機に接続しているとき。(▶ 14 ページ)

**PCM：**

2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。(▶ 15 ページ)



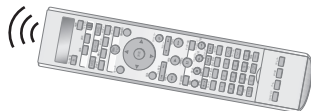
ドルビーデジタルで記録された DVD ディスクを再生すると、PCM (2ch) に音声を変換して出力します。

5**設定が終わったら、「決定」を押す**

- 設定を終了するときには、「設定」を押します。



リモコンの設定 (本機のリモコンでテレビを操作する)



他のメーカーのテレビを本機のリモコンで操作できます。



1

モード



「モード」を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

例：メーカー番号 07 を入力するには



押したまま



リモコンの表示部で入力した番号が確認できます。

メーカー	メーカー番号
東 芝	00
松 下 A	01
松 下 B	02
日 立	03
三 菱	04
シャープ	05
日本ビクター	06

メーカー	メーカー番号
三 洋 A	07
三 洋 B	08
ソ ニ ー	09
N E C	10
富士通ゼネラル	11
パイオニア	12

- メーカーによっては、二つ以上の設定番号があります。本機のリモコンで操作できるように、一つずつ入力してみてください。

2

「モード」から指を離す

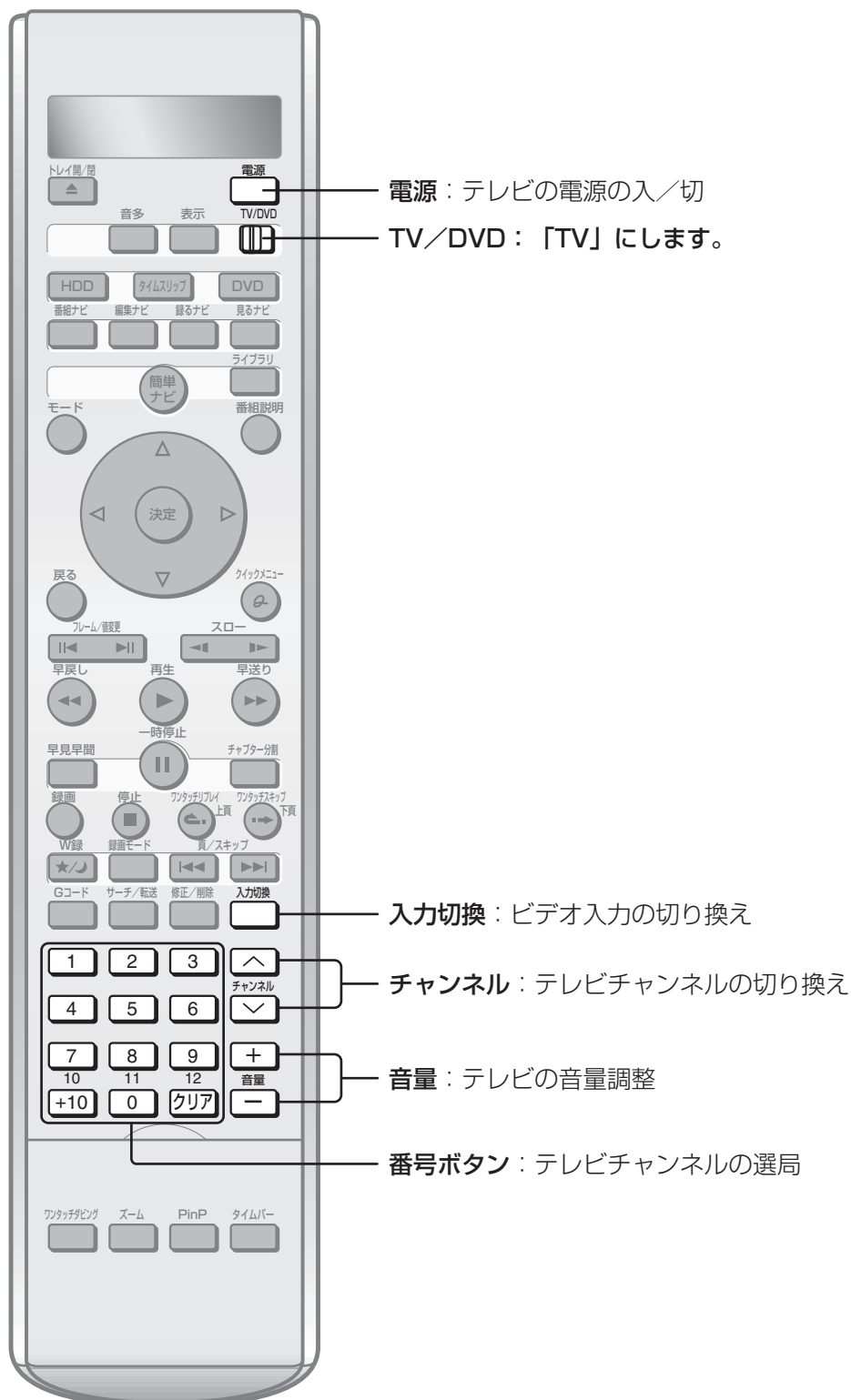
メーカー番号が指定されます。

お知らせ

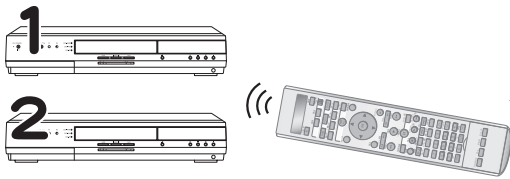
- 出荷時は東芝のテレビに設定されています。
- テレビの種類によっては、本機のリモコンで操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたときは、メーカー番号を設定し直してください。

リモコンでテレビを操作する

テレビのメーカー番号を指定したあとに、リモコンをテレビに向けて操作します。



リモコンの設定 (2台目、3台目をリモコンで操作する)



当社製のHDD&DVDビデオレコーダーを2台または3台お使いになるときは、リモコンモードを別々に設定しておく、誤動作の防止に役立ちます。(1台だけお使いになるときは、設定を変更する必要はありません。)

設定例：

別の当社製HDD&DVDビデオレコーダーがDR1に設定してあるので、本機のリモコンモードをDR2にする(リモコンモードは、本体とリモコンのそれぞれを設定する必要があります。)

■本体側のリモコンモードを設定する



1



「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2



「各種操作設定」を選び、「決定」を押す

・「各種操作設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀▶)を押してください。

3



「リモコンモード」を選び、「決定」を押す

4



本例では、「DR2」を選び、「決定」を押す

・「決定」を押したあとは、リモコンモードが切り換わるので、次のページのリモコン側の設定をするまで、リモコンが動かなくなります。

手順
スタート

ふたをあける

■リモコン側のリモコンモードを設定する

5



2

「戻る」を押したまま、番号ボタン「2」を押す

リモコンの中の表示部で、モードが「DR2」に切り換わります。
本体と同じリモコンモードを選びます。

例



リモコン操作を一時的にオフにする

当社製のHDD&DVDビデオレコーダーを複数台お使いのときなど、DR1、DR2、DR3のモードの使い分けで足りない場合、本機が動作しないよう一時的に本機のリモコン信号受信を止めることができます。

本体の「HDD」ボタンと「DVD」ボタンを同時に約3秒以上押す

本体表示部に「DR - OFF」の表示が出て、リモコンは動かなくなります。

解除するときは、もう一度同様の操作をします。

(このとき、設定に応じて「DR - 1」、「DR - 2」または「DR - 3」が表示されます。)

	本体側	リモコン側
DR1のモードで操作するとき	設定画面で「DR1」に設定	+ リモコンの表示部「DR1」
DR2のモードで操作するとき	設定画面で「DR2」に設定	+ リモコンの表示部「DR2」
DR3のモードで操作するとき	設定画面で「DR3」に設定	+ リモコンの表示部「DR3」

📌お知らせ

- リモコンのリモコンモードと本体のリモコンモードが違うときには、操作したときに本体側のリモコンモードが本体の表示窓に約3秒間表示されます。
- 他の当社製HDD&DVDビデオレコーダーは、リモコン操作できる機能が異なることがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたとき、または本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。

4

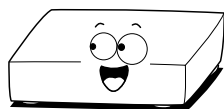
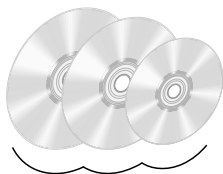


この章は、まず使い始めるための説明です。
ご使用にあたっての注意やお知らせ、詳しい説明
は、「操作編」をご覧ください。

簡単操作

- ディスクの種類と使い分け
- 簡単操作で使うリモコンボタン
- 録画する
- 簡単ナビで操作する
- 録るナビで録画予約をする
- 見るナビで、録画した内容を再生する
- DVDビデオディスクを再生する
- タイムスリップ機能を使う
- 困ったときには
- インフォメーション
- 商品の保証とアフターサービス

ディスクの種類と使い分け



ディスクには、いろいろな種類と規格があります。使用の目的などに合わせて選んでね！

使用する目的

- ・不要部分の削除やチャプター分割など、録画したあとに編集をしたい。
- ・二カ国語放送の音声を切り換えできるように録画したい。
- ・1回だけ録画可能な番組（コピーワンス）を録画したい。（CPRMのディスクが必要です）
- ・TVお好み再生、追っかけ再生をしたい。（DVD-R/RWディスクでは追っかけ再生はできません。）

- ・本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生したい。



（再生できないプレーヤーもあります。）

DVD Video Recording (VR) モードで録画 （以下「VRモード」と呼びます。）

DVD-Video (Video) モードで録画 （以下「Videoモード」と呼びます。）

使用できるディスク（VRモード）

- 内蔵HDD（ハードディスク）
- DVD-RAM ディスク（Ver.2.0/2.1）
- DVD-RW ディスク（Ver.1.1/1.2）
- DVD-R ディスク（Ver.2.0）



くり返し録画／消去できます。



くり返し録画／消去できます。



一度録画すると、消去して書き換えることができません。*

使用できるディスク（Videoモード）

- DVD-RW ディスク（Ver.1.1/1.2）
- DVD-R ディスク（Ver.2.0）
（内蔵HDD からタイトルをダビングする場合は、「DVD互換」が「入」で録画されたタイトルがダビングできます。）



くり返し録画／消去できます。



一度録画すると、消去して書き換えることができません。

VRモードのファイナライズ

DVD-R/RW（VRモード）ディスクもファイナライズすることができます。DVD-R/RW（VRモード）ディスクをファイナライズすることで、VRモード対応のDVDプレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む）で再生できる場合があります。

Videoモードのファイナライズ

（ファイナライズすることによって、他のDVDプレーヤーで見られるようになります。詳しくは、▶操作編181ページをご覧ください。）

※DVD-R（VRモード）は編集によって不要なタイトルやチャプターを削除することができますが、削除した分のデータ容量が復帰することはありません。

DVD-R/RWディスクにVideoモードで録画するときには、DVD-Video規格による制限などがありますので、各設定が必要です。詳しくは、取扱説明書「操作編」の「録画」の章をご覧ください。

DVD-R（VRモード）について

DVD-R（VRモード）ディスクをお使いになる場合は以下の制約があります。

- ・お使いになる前にVRモードに初期化が必要。（初期化をしないで録画すると、Videoモードで録画されます。）
- ・初期化した場合、再度初期化（VRモード／Videoモード）し直すことはできません。
- ・編集するときにディスクの残量を消費するため、編集回数に制限があります。編集に関する注意事項やお知らせは、「操作編」の「DVD-R（VRモード）の編集について（144ページ）」をご覧ください。

お知らせ

- ・DVD-RWディスクを使うときは、VRモードまたはVideoモードを選ぶ必要があります。DVD-Rはフォーマット（初期化）をしないで録画すると、DVDプレーヤーなどの他のDVD機器で再生できるVideoモードで録画されます。詳しくは、「操作編」をご覧ください。
- ・録画、再生に関する注意事項やお知らせは、「操作編」をご覧ください。

DVD ディスク使いわけのヒント！**(はじめて HDD & DVD レコーダーをお使いになる方へ)**

本機は DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW の 3 種類のディスクに対応しています。
ディスクにはそれぞれ特徴があります。

対応メディア	DVD-RAM	DVD-R	DVD-RW
特 徴	くり返し録画が可能	1 回だけ録画が可能	くり返し録画が可能
メディアの容量	4.7GB/9.4GB	4.7GB	4.7GB
おすすめ用途	・ DVD-VR (DVD-Video Recording) の記録・編集 ・ 録画番組のバックアップ	・ DVD-Videoの作成	・ DVD-Videoの試し書き・作成 ・ 録画番組のバックアップ
備 考	DVD-RAM 対応の DVD レコーダーなどでの再生や編集が可能。カートリッジタイプはキズやホコリが付きにくい	DVD-R 対応の DVD プレーヤーなどでの再生が可能	DVD-RW 対応の DVD プレーヤーなどでの再生が可能

■ たいせつな映像を保存するには…DVD-RAM

たいせつな映像を保存するにはカートリッジ付 DVD-RAM をお使いください。カートリッジ付は両面ディスクでも扱いやすく、保存性にも優れています。録画のときの制限事項も少なく、CPRM 対応のディスクなら 1 回だけ録画可能な映像の録画にも対応しています。DVD-RAM ディスクは、DVD プレーヤーなど他の DVD 機器では再生できないことがありますので、ご注意ください。他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-RAM ディスクが対応しているかご確認ください。

**■ DVD プレーヤーなどの他の DVD 機器で再生するには…DVD-R**

DVD プレーヤーなど他の DVD 機器で再生したい場合は、互換性の高い DVD-R をお使いください。

フォーマット (初期化) をしないで録画すると、DVD プレーヤーなどの他の DVD 機器で再生できる Video モードで録画されます。

DVD-R は録画が 1 回しかできず、録画したものを消去することもできません。また、他の DVD 機器で再生したい場合は、ファイナライズ (終了処理) が必要です。

Video モードでお使いの DVD-R は、デジタル放送のコピーワンス番組 (1 回だけ録画可能な番組) の録画ができないなど、録画に関する制約事項が多数あります。CPRM 対応のディスクを Video モードでお使いの場合でも、コピーワンス番組は録画することができません。

**■ DVD-R の試し書きや DVD プレーヤーなどで再生するには…DVD-RW**

DVD-R にダビングする前に、書き込めるか確かめたいとき、ディスクにすでに書かれている録画内容を消して、くり返し使いたいとき、また、DVD プレーヤーなど他の DVD 機器で再生したい場合は DVD-RW をお使いください。

ただし、一部の DVD 機器では再生できないことがあります。

使用する前 (録画前) に Video モードでのフォーマット (初期化) や、他の DVD 機器などで再生するためにはファイナライズが必要です。コピーワンス番組の録画については、DVD-R と同様です。



- ・ 初めてお使いになる方は、DVD-RAM、DVD-R (Video モード)、DVD-RW (Video モード) をお使いになることをお勧めします。
- ・ 応用的な使い方として DVD-R (VR モード)、DVD-RW (VR モード) があります。➡ 次のページ

DVD-R/RW の VR モードについて (応用的な使い方をする方へ)

はじめてお使いになる方や、DVD-R/RW ディスクを DVD プレーヤーなど、他の DVD 機器で再生するために使用している方は使用しないようにしてください。以下をお読みになり、ディスクの使い分けができると判断された場合にだけ、DVD-R/RW の「VR モード」をお使いください。

本機では DVD-R と DVD-RW ディスクにそれぞれ VR モードで録画することもできるようになっています。VR モードは DVD-RAM の録画に使用されているモードと同じで、録画のときの制限事項が少なく、CPRM 対応のディスクならコピーワンスの映像を録画することもできます。ただし、使用する前(録画前)に VR モードでのフォーマット(初期化)や、ファイナライズが必要です。また、録画したディスクは本機、または VR モードの再生に対応している機器でしか再生できません。VR モード未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損する場合があります。以下の注意事項もご確認ください。

- VR モード録画対応という表示がない DVD-R ディスクでも VR モードにフォーマット(初期化)すると、録画ができることがありますが、動作については保証しません。
- DVD-R ディスクに VR モードで録画するには、録画する前にフォーマット(初期化)する必要があります。フォーマットせずに録画した場合は Video モードで録画されます。
- DVD-R にコピーワンスの映像を録画したいときは、新品の CPRM 対応という表示のあるディスクをお使いください。また、最初に VR モードでフォーマットしてからお使いください。
- DVD-R の VR モード録画は、タイトル数によって録画時間が異なります。
- 本機で VR モードで録画する場合は、推奨する DVD-R ディスクをお使いください。

CPRM対応DVD-R 推奨品

メーカー	東芝	太陽誘電	日立マクセル
形名	RD-RVR120 RD-RVR120P5	DR-C12WTY5PA DR-C12WPY10SA	DRD120B.1P DRD120B.1P5S DR-C12WPY10BA

- CPRM 対応、VR モード録画対応という表示のある DVD-R ディスクをお使いになる場合も、フォーマット(初期化)しないで録画すると、Video モードで録画されます。
- 本機で VR モード録画した DVD-R ディスクは、本機および VR モードに対応した機器以外では再生できません。VR モード未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損する場合があります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- CPRM 対応という表示のある DVD-R/RW ディスクに Video モードで録画した場合でも、本機および CPRM 方式に対応した機器以外では再生できません。未対応の機器にディスクを挿入するだけで、機器およびディスクが故障・破損する場合があります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。

簡単操作で使うリモコンボタン

「タイムスリップ」

- TV お好み再生をするときに使います。たとえば、放送中の番組をみているときに、ふいの電話や来客などがあった場合に、その続きをあとから見られます。
- 追っかけ再生をするときに使います。たとえば、予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の初めから見られます。

「DVD」

各種の DVD ディスクなどで録画／再生するときに使います。

「見るナビ」

録画した内容を表示するときに使います。選んで、すぐ再生できます。

「録るナビ」

録画の予約のときに使います。

「クイックメニュー」

クイックメニュー画面を出すときに使います。録画中／再生中など、状態ごとに関連する機能を表示し、簡単に操作できます。

「HDD」

本機内蔵の HDD（ハードディスク）で録画／再生するときに使います。

「簡単ナビ」

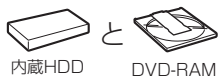
操作の始めにまず押すと便利なボタンです。「簡単ナビ」画面が表示され、行ないたい操作が簡単に選べます。

「方向ボタン」、「決定」

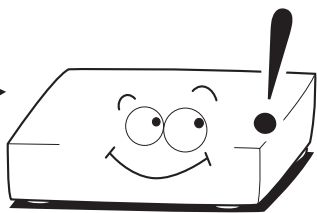
画面上での選択や、選択したものについての決定をするときに使います。



録画する



に録画することを
中心に説明します。
他のディスクへの
録画は「操作編」
をご覧ください。



Wチューナーと
Wエンコーダーで
便利！便利！

エンコーダーが2個あるため、以下の使いわけをします。

R1★：ここではW録R1と呼び、エンコーダー1で録画します。

R2☺：ここではW録R2と呼び、エンコーダー2で録画します。

この二つのエンコーダーを切り換えるのが「W録」ボタンです。録画する内容や機能によって、「R1」「R2」を切り換えることが必要なものもあります。

「W録R1とW録R2の切り換えについて」▶64ページをご覧ください。

ここでは「一つの番組を録画する」と「録画中に別の番組を録画する（裏録画）」に分けて説明します。

地上アナログチューナー2個、BSアナログチューナー1個とエンコーダー2個が搭載されています。
(エンコーダーとは：録画する映像に圧縮をかけて、DVDの規格(MPEG2)に変換する、録画用の回路のことです。)

？↓では、何が出来るの？

録画したい番組が重なっても大丈夫！！

両方同時に録画できます。

- ・二つの番組を内蔵HDDに同時録画。
- ・二つの番組を一つは内蔵HDDに、一つはDVDディスクに録画。(DVDディスクには二つの番組を同時に録画できません。)

準備

- ・DVD-RAM (Ver.2.0 / 2.1、片面 4.7GB / 両面 9.4GB 12cm) を用意します。
- ・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力 (例：ビデオ 1) に切り換えます。
- ・「TV / DVD」スイッチを「DVD」にします。



一つの番組を録画する

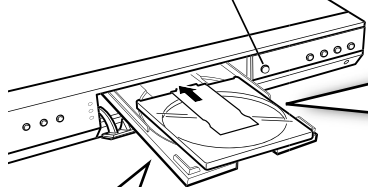
1

録画先を選ぶ

- HDD：内蔵 HDD (ハードディスク) に録画します。
- DVD：DVD ディスクに録画します。

DVD を選んだときは、以下のようにディスクを入れます。
トレイを開閉するには、▲トレイ開/閉ボタンを押します。

▲トレイ開/閉



トレイをあけて、ディスクを入れる

ディスクトレイの溝に合うように、奥まで入れます。

- ・片面ディスク：印刷がある面を上にする。
- ・両面ディスク：録画/再生する面の表示を上にする。
- ・カートリッジなし：トレイの溝にそって正確に置きます。

DVD-RAM を初めて使うときには、本機の機能を十分に使うために初期化をしてください。(▶55 ページ)

2

R1★/R2



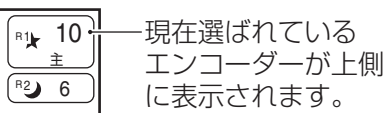
W録



録画するエンコーダーのW録 R1またはW録R2を選ぶ

本体の「R1/R2」またはリモコンの「W録」を押すと、「R1」と「R2」が切り換わります。録画する番組が重なっていないときは、「R1」、「R2」どちらを選んでも録画できます。

・BSアナログ放送は、「R1」でしか録画ができません。



3



チャンネル



録画するチャンネルを選ぶ

・番号ボタンでも選べます。

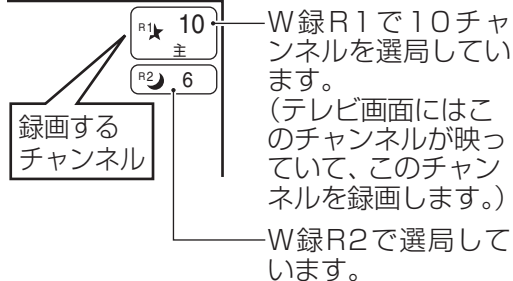
例：チャンネル 6 を選ぶ 0 → 6

例：チャンネル 10 を選ぶ 1 → 0

本体表示窓 (例)



テレビ画面



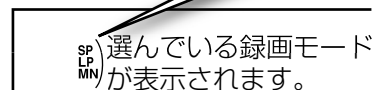
4

録画モード



録画モードを選ぶ

本体表示窓 (例)



「録画モード」を押すたびに変わります。

SP→LP→MN→MN→MN

この例は、お買い上げ時の設定です。お好みの5種類の録画モードに変更ができます。詳しくは、「操作編」をご覧ください。この例でDVD-RAM片面4.7GBに記録できる時間は次のとおりです。

録画モード	記録時間	画質
SP	約2時間	標準
LP	約4時間	SPより劣る
MN	自由に変更できます。詳しくは「操作編」をご覧ください。	

5



「録画」を押して、録画をはじめめる

録画を停止する／一時停止をする

1) 「W録」を押して、録画を停止／一時停止したい W録 R1 または W録 R2 を選ぶ



2) 録画先(「HDD」または「DVD」)を選ぶ

3) 「停止」または「一時停止」を押す

停止 「停止」を押す
録画を終了します。

一時停止 録画中に「一時停止」を押す
もう一度押すと、録画が始まります。

録画チャンネルを変える

1) 「W録」を押して、録画チャンネルを変えたい方の W録 R1 または W録 R2 を選ぶ



2) 録画先(「HDD」または「DVD」)を選ぶ

3) 録画中に「一時停止」を押す

一時停止 録画が一時停止します。

4) 「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える



チャンネル



5) 「一時停止」を押し、録画を再開する

二つの番組を同時に録画する場合は、次のページをご覧ください。

録画中に別の番組を録画する (裏録画)

スポーツ中継などの長時間番組も、その間の好きなドラマも、両方録画できます。

1

R1★/R2



W録



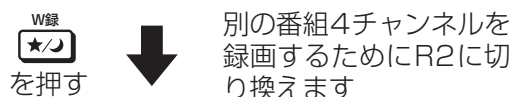
録画中に、録画していない方のW録R1またはW録R2を選ぶ

本体の「R1/R2」またはリモコンの「W 録」を押して、録画中でない方の放送を画面に出します。

「表示」を押すと、本機の状態がわかります。

赤い「●」が、録画中を示します。

例:すでにR1で8チャンネルを録画中に、別の番組4チャンネルをR2で録画します。



状態の表示を消すには「表示」を2回押します。

2

録画するチャンネルを選ぶ

番号ボタンでも選べます。

例:チャンネル4 →

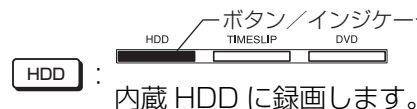
チャンネル10 →



3

録画先を選ぶ

本体前面の「HDD」/「DVD」またはリモコンの「HDD」/「DVD」を押して、録画先のインジケータを点灯させます。



DVD ディスクには二つの番組を録画することはできません。(手順5でメッセージが表示されます。)

DVD ディスクへの録画中は、内蔵HDDを録画先に選んでください。

4

録画モードを選ぶ

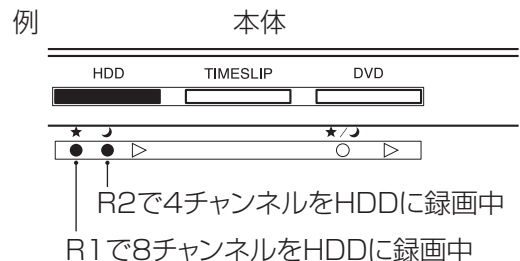
本体表示窓の表示を見ながら、「録画モード」をくりかえし押します。



5

「録画」を押す

録画が始まります。



お知らせ

- 録画中のチャンネルは、「チャンネル」を押しても切り換わりません。チャンネルを変えるときは▶55ページの手順にしたがってください。
- 裏録画中に「電源」を押すとメッセージが表示されます。「はい」を選ぶと、両方の録画が停止し、電源が切れます。
- R2の放送を内蔵HDDに録画する場合は、4.7GBのディスク約5枚分を超える長さの連続録画はできません。(録画画質によって録画できる時間は変わります。なお、最大録画時間は連続9時間までです。)また、R1の最大録画時間は連続9時間ですが、R2が4.7GBのディスク約5枚分の領域を先に確保するため、内蔵HDDの残量が残っていても録画できない場合があります。それぞれの録画の最大値は、内蔵HDDの使用状況によって多少減ることがあります。
- 同じ番組をR1/R2で視聴または録画した際に、全く同じ映像・音声にならないことがあります。

録画を停止する／一時停止をする

- 1) 「W 録」を押して、録画を停止／一時停止したい W 録 R1/W 録 R2 を選ぶ



- 2) 録画先 (「HDD」または「DVD」) を選ぶ

- 3) 「停止」または「一時停止」を押す



録画を終了します。



録画が一時停止します。

もう一度押すと、録画がはじまります。

録画チャンネルを変える

- 1) 「W 録」を押して、録画チャンネルを変えたい W 録 R1/W 録 R2 を選ぶ



- 2) 録画先 (「HDD」または「DVD」) を選ぶ

- 3) 録画中に「一時停止」を押す



録画が一時停止します。

- 4) 「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える



- 5) 「一時停止」を押し、録画を再開する

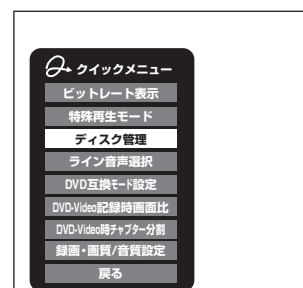
DVD ディスクの初期化

DVD-RAM を初めて使うときには、本機の機能を十分に使うために初期化をしてください。

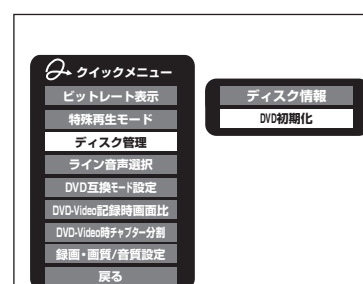
- 1) ディスクを入れ、停止中に「クイックメニュー」を押す



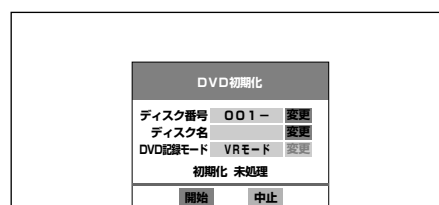
- 2) 方向ボタン (▲/▼) で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す



- 3) 方向ボタン (▲/▼) で「DVD 初期化」を選び、「決定」を押す



- 4) 方向ボタン (◀/▶) で「開始」を選び、「決定」を押す



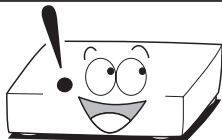
- ディスク番号とは、管理番号のことです。ディスク名とともにあとで変更できます。詳しくは、「操作編」をご覧ください。

- 5) 確認画面が表示されたら、方向ボタン (◀/▶) で「開始」を選び、「決定」を押す

初期化が始まります。

簡単ナビで操作する

まずは簡単ナビから！



操作は「簡単ナビ」から始めると便利です。

準備

- ・「TV / DVD」スイッチを「DVD」にします。
- ・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換える。



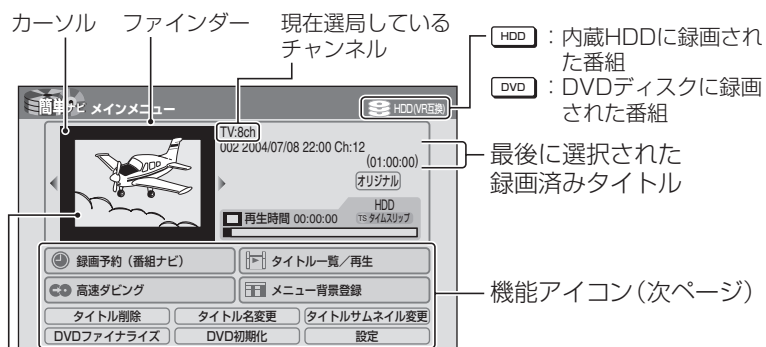
1

簡単ナビ

「簡単ナビ」を押す

「簡単ナビ」画面が表示されます。

（表示される画面は操作状態で変わります。また音声は聞こえません。）



録画済みの番組の1シーンを表示した小さな画面を「サムネイル」と呼びます。

■ファインダーの使い方

「簡単ナビ」画面を表示したときには、最後に選択されたタイトルのサムネイルが最初に表示されます。

（DVD-R/RW では本機で録画されファイナライズされていないものだけが対象です。）

1) ファインダー上にカーソルがあるときに、方向ボタン (◀/▶) を押す

録画済みタイトルのサムネイルが表示されます。
（フォルダ機能で施錠されているカギ付フォルダ内のタイトルは表示されません。）

- ・表示するドライブを「HDD」、「DVD」で選べます。

2) ファインダー上で再生したい番組（タイトル）のサムネイルが表示されたら、「再生」または「決定」を押す

選んだ番組の再生が始まります。

- ・ファインダー上で再生中に、「決定」を押すと、フルスクリーンで表示されます。
- ・再生の操作方法の詳細は、「操作編」（再生の章）をご覧ください。

3) 「停止」を押して再生を止める

- ・再生を止めると、現在選局しているテレビチャンネルが映ります。チャンネルを変えるときは、「チャンネル (▲/▼)」を押します。
- ・テレビチャンネルが映っているときに、「録画」を押すと録画が始まります。（▶ 52ページ）



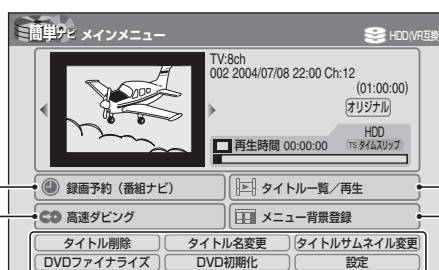
■機能アイコンの使いかた

方向ボタン (▲/▼/◀/▶) で操作したい機能アイコンを選び、「決定」を押す



「番組ナビ」画面になります。「番組ナビ」を使って録画予約をします。「番組ナビ」の詳しい設定や使い方については▶操作編63ページ~をご覧ください。

残したい番組をダビングします。▶61ページ



「見るナビ」画面になります。▶60ページ
(録画済みの番組を一覧表示して再生できます。)

現在の番組のシーンをDVD-Video作成するときのメニュー背景にできます。▶操作編179ページ

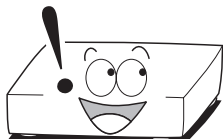
タイトル削除	ファインダー上に表示されている番組を削除します。メッセージで「はい」を選ぶと、その番組を削除します。
タイトル名変更	ファインダー上に表示されている番組のタイトル名を変更できます。 ▶操作編59ページ
タイトルサムネイル変更	ファインダー上に表示されている番組のサムネイル画面を変更できます。 ▶操作編108ページ
DVDファイナライズ	DVD-R/RWディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生したいときに、DVD-VideoまたはDVD-VRファイナライズ処理をします。 ▶操作編181、183ページ
DVD初期化	本機の機能を十分に使うために、新品のDVD-RAM/RW/Rディスクを初期化します。▶55ページ、操作編32ページ ※DVD-Rディスクの初期化はVRモードでお使いになる場合に必要です。
設定	各設定画面になります。▶操作編235ページ

2

終了するときには、「簡単ナビ」を押す



録るナビで録画予約をする



録画予約を、「録るナビ」画面で行なってみましょう。
それぞれの項目を設定してね！



1

停止中（録画・再生中でないとき）に、「録るナビ」を押す

録るナビ

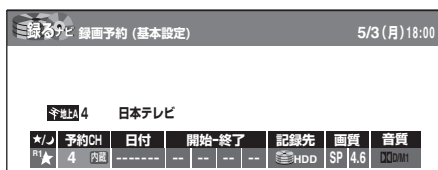


「録るナビ」画面が表示されます。



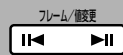
決定

を押す（設定画面に切り換わります。）



2

方向ボタン（◀/▶）で項目を選び、「値変更（||◀/▶||）」で設定する



録画するW録(R1/R2)を選ぶ

予約時間が重なったら、R1 とR2 に分けて設定します。
DVD-R/RW (Video モード)に記録するときは、「R1」を選びます。

録画するチャンネルを選ぶ

録画先を選ぶ

- HDD：内蔵 HDD に録画
- DVD：DVD ディスクに録画



録画したい番組の日付を設定する

開始・終了時刻を設定する

画質を選ぶ

- SP：標準
- LP：長時間録画
- A1：「操作編」をご覧ください。
- A2：「操作編」をご覧ください。
- MN：「レート」を自由に設定できます。
レートを高くすると高画質になります。

音質を選ぶ

- DDD/M1：標準の音質です。
- DDD/M2：DDD/M1 より良い音質です。
- L-PCM：CD 同等の音質。録画できる時間が短くなります。

- 内容の設定は方向ボタン（▲/▼）でもできます。
- 「予約 CH」と「開始 - 終了」の設定は、番号ボタンでもできます。

3

各項目の設定が終わったら、「決定」を押す



- DVD-R/RW (Videoモード)で録画、もしくはあとでダビングして保存する場合は、「DVD互換」を「入」にしてください。

4

方向ボタンで画面上の「登録」にカーソルを移動し、「決定」を押す



このマークが付いている録画予約を実行します。「実行」にカーソルを合わせ「決定」を押して設定します。

5

他の番組を予約するときは、カーソルを次の行に合わせて、「決定」を押す



手順2～4をくり返します。

6

録画予約が終了したら「録るナビ」を押す

録るナビ

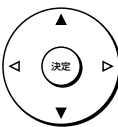


予約内容を変更する

1) 「録るナビ」を押す

 「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン (▲/▼) で、修正したい録画予約を選び、「決定」を押す



3) 操作手順2～4にしたがって録画予約を変更する

4) 「録るナビ」を押して画面を終了する

予約内容を削除する


1) 「録るナビ」を押す

 「録るナビ」画面が表示されます。

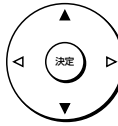
2) 方向ボタン (▲/▼) で、削除したい録画予約を選ぶ



3) 「クイックメニュー」を押す

 クイックメニューが表示されます。

4) 方向ボタン (▲/▼) で、「予約キャンセル」を選び、「決定」を押す



メッセージを確認して、録画予約を削除します。

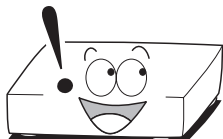
5) 「録るナビ」を押して画面を終了する

予約録画実行中に録画を止める

録画を止めたい「R1」または「R2」を選び、録画先のボタン（「HDD」または「DVD」）を押したあと、本体の「■」（停止）を2回押す

- 一度押すとメッセージが表示されますので、その間にもう一度押します。（ナビ画面などの表示中は動きません。）

見るナビで、録画した内容を再生する



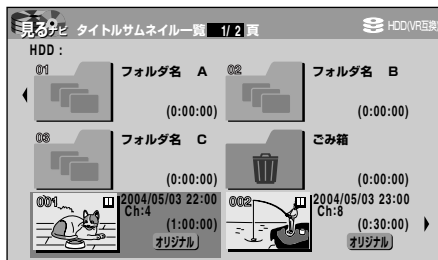
録画した番組のタイトル/チャプターを一覧（サムネイル表示）にして表示しますので、見たい録画済みの番組を簡単に探せます。



1



停止中または再生中に、「見るナビ」を押す



「見るナビ」画面が表示されます。

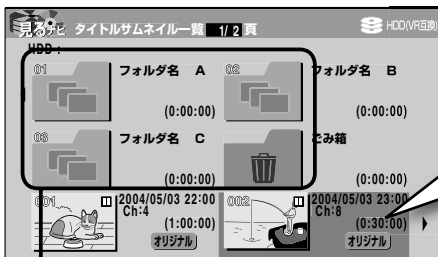
この画面で…

[HDD] を押す：内蔵 HDD の録画内容を表示。

[DVD] を押す：DVD ディスクの録画内容を表示。

(DVD-R/RW ディスクは、本機で録画したディスクのときだけ表示できます。)

2



見たい番組のタイトル(またはチャプター)を選ぶ

- 「頁/スキップ(◀◀/▶▶)」を押すと、前後のページに移動します。
- チャプターを表示するには、タイトルを選んで、「モード」ボタンを押します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

本機でフォルダー機能を使うときに使用します。詳しくは、「操作編」をご覧ください。

3



「決定」を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

再生を停止する／一時停止をする

停止 「停止」を押す
再生を終了します。

一時停止 再生中に「一時停止」を押す
もう一度押すと、再生が始まります。

少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

ワンタッチスキップ 「ワンタッチスキップ」を押す
押すたびに、一定量とばします。

ワンタッチリプレイ 「ワンタッチリプレイ」を押す
押すたびに、一定量前に戻します。

見終わった番組を消す

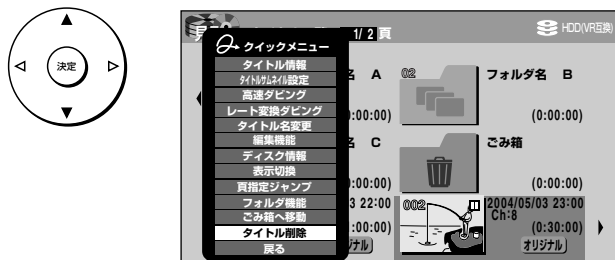
見終わった番組で、もう見ない番組を消去します。

1) 「見るナビ」画面で、消したい番組（タイトル）を選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す



3) 方向ボタン(▲/▼)で「タイトル削除」を選び、「決定」を押す



確認メッセージで「はい」を選び「決定」を押すと、消去されます。

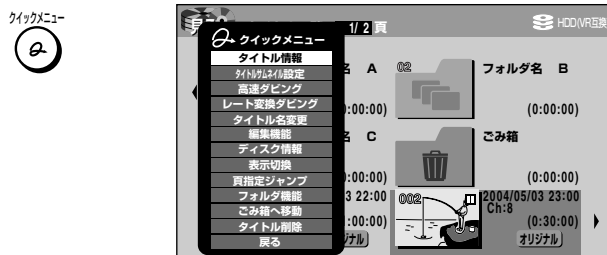
残したい番組をダビングする

たとえば、内蔵 HDD に録画した番組を DVD-RAM にダビングして保存します。

1) トレイをあけて、DVD-RAM を入れる

2) 「見るナビ」画面で、ダビングしたい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

3) 「クイックメニュー」を押す

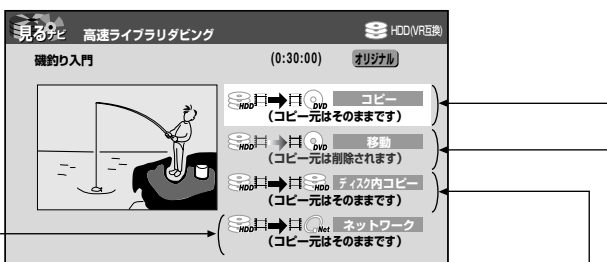


4) 方向ボタン(▲/▼)で「高速ダビング」を選び、「決定」を押す



5) 方向ボタン(▲/▼)で、ダビングする方法を選ぶ

内蔵 HDD から DVD ディスクへダビング
(コピー元は消去されません。)

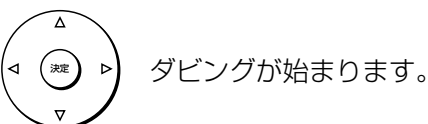


内蔵 HDD から DVD ディスクへ
ダビング (コピー元を消去します。)

内蔵 HDD から内蔵 HDD へそのまま
ダビング

「操作編」をご覧ください

6) 「決定」を押す



DVD ビデオディスクを再生する



市販のDVDビデオディスクや音楽用CDを再生してみましょう！



1

再生したいディスクを入れ、「DVD」を押す



2

「再生」を押す

再生が始まります。

- ・「再生」ボタンを押さなくても、自動的に再生が始まるディスクもあります。



トップメニューを使って再生する

DVDビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1) 「トップメニュー」を押す



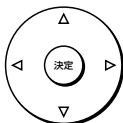
トップメニューが表示されます。

2) 方向ボタンで、再生したいタイトルを選ぶ



各タイトルに番号がついている場合は、その番号を番号ボタンで直接選ぶことができます。

3) 「決定」を押す



お知らせ

- ・ディスクによっては「トップメニュー」ではなく「メニュー」を押してメニューを表示するものもあります。

早送り／早戻しをする

再生中に「早送り」、「早戻し」を押す



：早送り再生



：早戻し再生

- ・普通の再生に戻すには、「再生」を押します。

前後のチャプター／トラックへスキップする

「スキップ」を押す

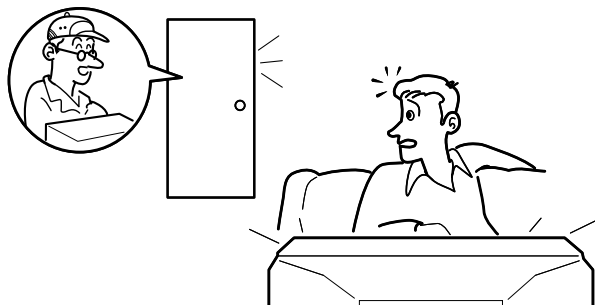


▶▶: 一つ先のチャプター／トラックの先頭から再生します。

◀◀: 現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。つづけて二度押しと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

タイムスリップ機能を使う

TV お好み再生



放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあつた場合、その続きをあとから見るができます。

1

タイムスリップ

本機を通して番組を見ているとき、「タイムスリップ」を押す

(たとえば、電話が鳴ったときに、「タイムスリップ」を押します。)
タイムスリップの準備が終わったら自動的に再生状態になります。
「タイムスリップ」を押してからの放送内容は、内蔵HDDに一時的に録画されています。

2

戻/スキップ

始めから見るときには、「スキップ (◀◀)」を押す

「タイムスリップ」を押したところに戻ります。
・「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「早見早聞」も使えますので、見たい場面を再生してください。

3

タイムスリップ

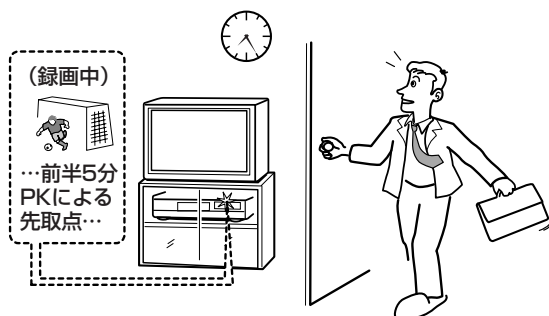
終了するときには、「タイムスリップ」を押す

内蔵HDDへの録画が止まります。録画した内容を保存するかを確認するメッセージが表示されます。方向ボタン(◀▶)で「はい」「いいえ」を選び、「決定」を押します。

お知らせ

- ・TVお好み再生は、本機で録画しているときはできません。
- ・番組が終わる前にタイムスリップを終了した場合、その番組を最後まで見ることはできません。

追っかけ再生



予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の初めから見られます。

1

タイムスリップ

内蔵HDD またはDVD-RAM ディスクの録画中に、「タイムスリップ」を押す

(たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、「タイムスリップ」を押します。)
現在録画している番組が再生状態になります。

2

戻/スキップ

「スキップ (◀◀)」を押す

番組の先頭まで戻り、自動的に再生が始まります。
・「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「早見早聞」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。

3

タイムスリップ

終了するときには、「タイムスリップ」を押す

画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- ・追っかけ再生中は、録画予約はできません。
- ・追っかけ再生中に次の予約録画開始時刻になると、追っかけ再生は中断されます。
- ・R1、R2の両方で録画中の場合は、「W録」を押して切り換えることで、どちらの映像も追っかけ再生ができます。ただし、R1、R2両方を同時に追っかけ再生はできません。片方の追っかけ再生を終了してから、「W録」を押して切り換えてください。

● 困ったときには

次のことをためてください。

症状	処置	参照ページ
操作できない	・15分以上何も動作しない場合には、本体の「ON/STANDBY」を約10秒間押し続け、強制的に電源を切る。	20
ディスクを取り出せない	・本体の「ON/STANDBY」を約10秒間押し続け、強制的に電源を切ったあと、本体の「▲」またはリモコンの「トレイ開/閉」で起動する。	—
タイムスリップで録画を開始したが、終了できない	・「タイムスリップ」を押して、録画を終了する。	63
予約録画の途中で終了できない	・録画を止めたい「R1」または「R2」を選び、録画先のボタン(「HDD」か「DVD」)を押してから、本体の「■」(停止)を2回押す。	59
DVD-R/RWが、本機以外で再生できない	・ファイナライズする。(ただし、DVD-R、DVD-RWに対応していない機器の場合は再生できません。)	57
DVD-R/RWにコピーができない	・コピーワンスの番組かどうか確認する。(コピーワンスの番組は、コピーできません。CPRM対応のDVD-R/RWに「移動」することはできます。)	12

■ W録R1とW録R2の切換えについて

録画する内容や機能によって、W録R1とW録R2を切り換えることが必要です。それぞれの説明ページで「R1」「R2」の切り換えを説明していますが、以下の表にまとめていますので参考にしてください。

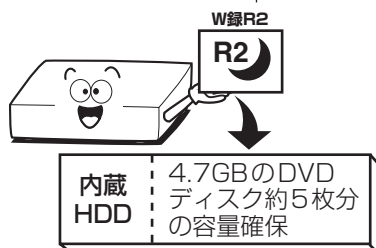
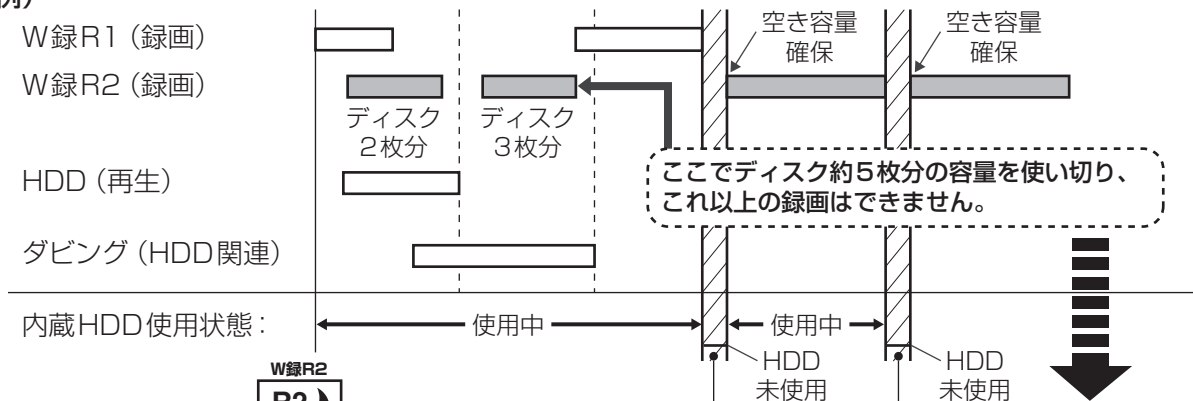
で「R1」と「R2」を切り換えます。

	地上アナログ放送の録画	BSアナログ放送の録画	外部入力端子からの録画	DV入力端子からの録画	レート変換ダビング	ラインUダビング	DVD-R/DVD-RW (Videoモード)の録画
R1★	○	○	○	○	○	○	○
R2☾	○	×	○	×	×	×	×

■ W録R2の録画時間について

W録R2で内蔵HDDに録画するときは、HDDにW録R2用の録画領域として4.7GBのDVDディスク約5枚分(たとえばSPモードで約10時間分、LPモードなら約20時間分)をはじめに確保します。内蔵HDDが録画、再生、ダビングで使用されている間は確保してある領域に録画することができますが、この確保された領域を使い切ってしまうと録画を停止します。

例)



さらにW録R2で録画するには!?

・内蔵HDDを使う録画、再生、ダビングなどをしない時間を約3分以上つくってください。
内蔵HDDの未使用時間をつくることで、新たにディスク約5枚分の空き容量を内蔵HDDに確保して、録画できるようになります。

—メモ—

はじめに

接続

基本設定

簡単操作

—メモ—

● インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RD シリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233

電話受付：月～金 10：00～18：00

(12：30～13：30は休止、年末年始、祝日等を除く)

※ FOMA・PHS など一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。

また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『<http://www.rd-style.com/support/>』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧ください。ことをお勧めいたします。

ホームページ： <http://www.toshiba.co.jp/> または <http://www.rd-style.com/>

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD&DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される時は～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVD ビデオレコーダー
形名	RD-XS46 または RD-XS36
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ	
お買い上げ店名	☎ () -

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
	+
部品代	修理に使用した部品代金です。
	+
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル トーシバ ヨイ
0120-1048-41

電話受付：365日・24時間受付

新製品などの商品選びのご相談

(操作に関するご質問は本取扱説明書「インフォメーション」に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問い合わせ願います。)

『東芝DVDインフォメーションセンター』

フリーダイヤル 0120-96-3755

携帯電話からのご利用は 0570-00-3755

(PHS・FOMA など一部の電話ではご利用になれません)

月～土 10:00～20:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)

日曜日・祝日 10:00～16:00 (年末年始、当社指定夏季休業日等を除く)

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

©2004 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず



古紙配合率70%再生紙を使用しています

株式会社 東芝

デジタルメディアネットワーク社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

*所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79101005

ⓂPM0019351011